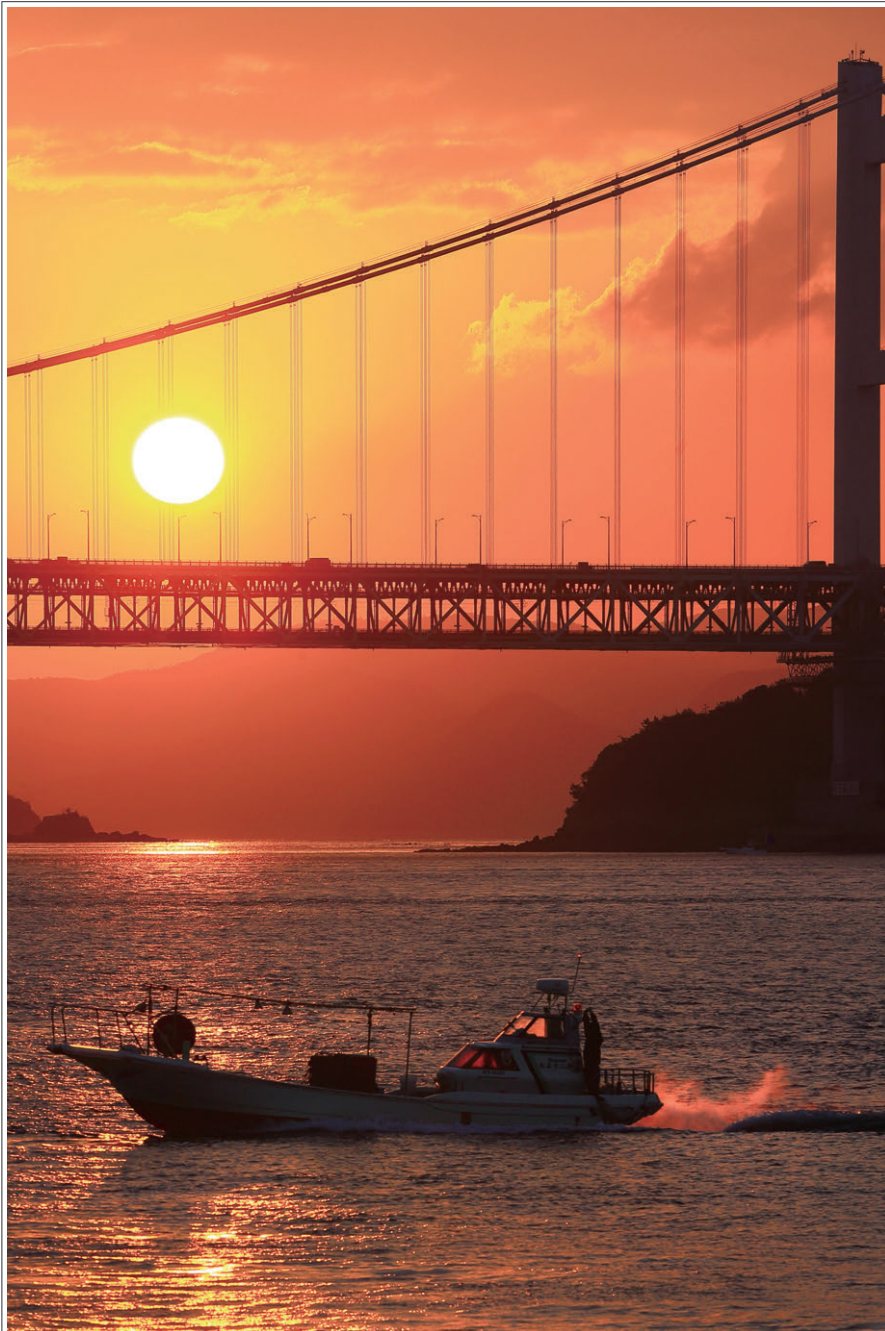


岡歯会報



今月のHEADLINE

年頭所感

岡山県歯科医師会 会長 酒井昭則

県歯報告

西日本豪雨災害義援金寄託 報告

「新会館1階エントランス」デザイン募集

我ら年男・年女一言申ス

厚生部

西日本豪雨災害 復興支援チャリティーパーティー

〈p 2〉

〈p 13〉

〈p 14〉

〈p 16〉

〈p 33〉

2019 vol.864 1



一般 岡山県歯科医師会
社団法人

目 次

謹賀新年	岡山県歯科医師会 役 員	1
年頭所感	岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭則	2
年頭所感	日本歯科医師会 会長 堀 憲郎	4
謹賀新年	岡山県歯科医師会 地区会長	6
Open the 理事会		7
県歯報告 西日本豪雨災害義援金寄託 報告		13
新会館建設工事進捗状況 12月		13
「新会館1階 エントランス」デザイン募集		14
平成30年度「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会が開催		15
我ら年男・年女一言申ス		16
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (173)		25
社会保険部 第15回 社会保険部検討委員会報告		27
学術部 岡山救急医療研究会平成30年度総会・第20回学術集会 報告		29
公衆衛生部 美作市立江見小学校で「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」研究発表会		30
医療管理部 歯科医療安全研修会		31
厚生部 文化事業部会 平成30年度レクリエーション大会のご案内(豪雨災害・震災復興支援チャリティー大会)		32
西日本豪雨災害復興支援チャリティーパーティー		33
アスリートサポートセンター 「第27回ミナグビーフェスティバル in 美作」参加報告		34
「IPU・環太平洋大学セミナー」報告		34
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会		35
倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会		36
都窪歯科医師会		37
玉野市歯科医師会		39
吉備歯科医師会		40
日本歯科医師会 医療事故調査制度研修会		41
岡山女性歯科医の会 「岡山女性歯科医の会」で元気に		42
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日(1月・2月)		42
リレー随筆 「平成を振り返って」 森本 雄太(岡山市歯科医師会)		43
新入会員紹介		44
こちら編集室		44
訃報		45
会員異動		45
1月の収納金		45
11月 会の動き		46
1月・2月 本会の予定		46
1月・2月 地区歯科医師会の予定		47
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について		48

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 故 三浦 晰先生

■表紙作品 「初日の出」 岡山市歯科医師会 塩津 比佐夫 先生

1年の始まりを告げる「初日の出」, 今年こそは, 今年も, 良い事が有ります
ようにと願いを込めて



謹 賀 新 年

昨年は本会の円滑な運営にご協力を賜りまして誠に有難うございました。

本年も何卒よろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

平成 31 年 元旦

一般社団法人 岡山県歯科医師会

会 長 酒井 昭則

副 会 長 藤井 龍平 黒住 正三

専務理事 大嶋 敏秀

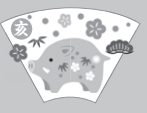
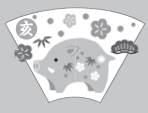
常務理事 西田 宜可 東原 慶和 南 哲之介

理 事 西岡 宏樹 横見由貴夫 黒木 祐二

田頭 一晃 清水 裕雄 石戸善一郎

中村 慶男 北山 仁

監 事 三宅 康正 石田 元久 小林 清司



年 頭 所 感

岡山県歯科医師会

会 長 酒 井 昭 則

新年あけましておめでとうございます。

会員各位におかれましては、平成31年の初春をさわやかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は本会の会務運営に特段のご理解とご協力を賜り、衷心より感謝と御礼を申し上げます。
本年も何とぞ宜しく願い申し上げます。

12月13日、西日本豪雨から5か月、すべての避難所が閉鎖になった。

昨年9月14日、体育館の床に膝をつかれ目線の高さを同じくし、天皇、皇后両陛下は被災者1人ひとりに声をかけて回られた。テレビ画面でよく見る光景ではあるが、両陛下の国民の痛みを我が痛みとする思いが溢れていた。

昭和から平成へ。今上天皇は“国民統合の象徴”とうたった日本国憲法下で初めて皇位を継承された。象徴とはどうあるべきか。今上天皇は象徴のあるべき姿を追い求めてこられたように思う。その思いは「国民とともに」そして「平和」にあったのではないだろうか。

天皇陛下が老人施設を訪問された時のエピソードを仄聞した。入所者の女性と天皇がじゃんけんに興じ、負けた天皇が女性の肩を揉んであげたと云う。「陛下としての威厳がない」と云う声があったようだが、虚飾の威厳ではなく親しみの中にこそ本物の尊厳や威厳が存在することを象徴として体現された。そして平和への祈り。県民のほぼ4分の1が犠牲になった沖縄を皇太子時代から何度も訪問されている。「ひめゆりの塔」の前で火炎ビンが炸裂したこともあったが、行く先々で祈りを捧げられた。首すじから何条もの汗がしたたり落ちた。それでも両陛下は一度もハンカチを手にされなかったと云う。そのお姿は多くの沖縄県民の胸を熱くした。





年 頭 所 感

日本歯科医師会

会 長 堀 憲 郎

新年おめでとうございます。全国の日本歯科医師会会員の皆様、そして関係者の皆様には、平成の時代から新しい未来に向かう歴史的な年をつつがなくお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

日本歯科医師会会長として三回目の「年頭所感」になります。最初の年頭所感では「会長就任当時の歯科界の混乱も安定し、長年に亘る歯科界からの発信により、歯科医療や口腔健康管理の重要性への国民的な理解が進み、歯科界にも活性化の兆しが見えている。更なる活性化に向けてスピード感をもって取り組みたい」と申し上げました。昨年の所感では、「会長就任当時に掲げた日本歯科医師会の28課題の中で、例えば歯科における新しい技術を積極的に研究開発し、診療報酬改定時期以外に保険収載する仕組みの活用など、平成30年度の同時改定の中で重要な懸案事項について取り組んでいく」と述べさせて頂きました。

このような流れを踏まえ、改めて昨年一年を振り返り、皆様のお力添えにより、それらの歯科界の長年の懸案であった課題も一つ一つ結果をだすことができた、充実した一年であったと総括しています。昨年の所感で言及した「歯科活性化会議の中で目指した新技術の開発と期中における保険収載の実現」の他、10年来の悲願でもあり、新病名検討ボードというチームを立ち上げて取り組んで来た「超高齢社会の疾病構造をカバーできる歯科の新病名の獲得」も口腔機能低下症、口腔機能発達不全症の二つが保険収載されました。また50年に亘り歯科医療機関に不当な損害をもたらし続けてきた、歯科特有の不公平な薬価計算ルールも今改定の中で撤廃となりました。更に、数年来求め続けていた「厚労省医政局歯科保健課の歯科口腔保健推進室の省令室への昇格」も昨年7月31日付で実施され、歯科口腔保健法の目的を具体的に果たすための司令塔的な機能を発揮することが期待されます。

このようにこれまで実現が難しかった課題が、短期間に成果を出せた背景には、歯科医療の充実、口腔健康管理の推進の重要性に関して10年以上に亘る歯科界一丸となった粘り強い発信があったことと、それに加えて、目指してきたオールデンタルの取組みが出来つつあることの二つが



新年あけましておめでとうございます

年頭に当たり、会員の諸先生方並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

岡山市歯科医師会会長 壺内 智 郎	御津歯科医師会会長 本 郷 明 彦	津山歯科医師会会長 村 上 昌 之
倉敷歯科医師会会長 小 見 山 信	児島歯科医師会会長 大 上 宏 己	玉島歯科医師会会長 川 西 三 貴
都窪歯科医師会会長 藤 田 和 久	玉野市歯科医師会会長 三 宅 康 正	瀬戸内市歯科医師会会長 小 山 茂 樹
赤磐歯科医師会会長 角 南 整 司	和気歯科医師会会長 岸 本 真	吉備歯科医師会会長 竹 谷 雅 之
浅口歯科医師会会長 雀 部 啓 二	笠岡・小田歯科医師会会長 井 上 勝 哉	井原歯科医師会会長 西 井 朗
高梁歯科医師会会長 大 森 康 弘	新見歯科医師会会長 宮 地 芳 之	勝英歯科医師会会長 駿 河 充 城
真庭歯科医師会会長 池 元 由 通		

Open the 理事会

平成30年度 第61回
平成30年11月1日(木)
18:19~19:48

1. 会長挨拶

朝晩の冷え込みが厳しくなりました。体には充分気をつけて下さい。先日、第51回十三大市歯科医師会役員連絡協議会に出席しました。51回も続く歴史ある協議会で、懇親会的な要素も含め、盛況でした。

会館の解体も進んでおり、会議等何かと会員に不便をおかけすると思いますが、それを踏まえて会務に当たってください。

2. 報 告

各部委員会	2件
本会関連の研修会・会議等	16件
学 院	1件
事務局	1件
その他	5件

3. 行事予定

本会行事	54件
連盟行事	14件
学 院	9件
国保組合	3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山大学歯学部同窓会岡山県支部より「社保Q & Aセミナー」の開催に伴う講師派遣依頼について

承認

日 時 11月29日(木) 20:00

場 所 岡山高等歯科衛生専門学院仮設校舎

講 師 田中賢治(社保検討委員)

- (2) 2018年度岡山大学歯学部教授会忘年会の開催と参加依頼について

理事 出席

日 時 12月10日(月) 19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (3) 全国都道府県歯科医師会のH I V感染者の歯科医療体制に関する現況調査への協力依頼について

南常務理事 対応

- (4) 日本歯科医師会より歯科衛生士登録システム等に関するアンケート調査への協力依頼について

事務局対応

- (5) 岡山県食の安全・食育推進協議会委員の再任依頼について

横見理事 留任

任 期 平成30年11月22日から2年間

- (6) 岡山県医師会より平成30年西日本豪雨災害「J M A T おかやま」活動報告書への原稿出稿依頼について

〔検討事項〕

- (1) 日本歯科医師会図書館の除籍蔵書の取り扱いについて
- (2) 第25回岡山県保健福祉学会開催に伴う研究発表演題の募集について

5. 閉 会 (中村理事)

今日の視点（黒木祐二）

西日本豪雨災害から約4か月たちました。被災された方もほぼ避難所から仮設住宅やみなし仮設に移られたようです。被災から2か月間、県歯は避難所での歯科保健活動を行いました。ここにて「以前、歯科医院に通院していたが被災後は片付け等で通院できていない」「時々、歯肉が腫れて痛い」等の口腔についての相談が増えてきていると、保健所職員から聞いています。フェーズ3になり高齢者を中心に災害関連疾病の予防、特に東日本大震災でも災害後3～4か月に肺炎の発症率が大幅に増加したこともあり、口腔のケアが重要な時期になってきています。今後も主に仮設住宅やみなし仮設で生活されている方々に対して地区の集会所やイベント等に出向き、歯科相談・受診勧奨を中心に歯科保健活動を継続していく予定です。

平成30年度 第62回
平成30年11月8日(木)
18:27～19:52

1. 会長挨拶

昨日の岡山県四師会懇談会、お疲れ様でした。それぞれの会で特色があり、うまくバランスがとれていて岡山県民の健康を支える体制がしっかりできていると感じました。いろいろ重なって大変でしょうが、我々も負けないよう頑張っていくと思います。

2. 報 告

各部委員会 1件
本会関連の研修会・会議等 11件
事務局 1件
その他 3件

3. 行事予定

本会行事 48件
連盟行事 15件
学 院 9件
国保組合 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

(1) 平成30年度第2回スポーツ医・科学委員会の

開催と出席依頼について

北山理事 出席

日 時 11月30日(金) 18:30

場 所 ジップアリーナ岡山

(2) 岡山市歯科医師会より忘年会の開催と臨席依頼について

酒井会長及び岡山市歯所属役員 出席

日 時 12月5日(水) 19:30

場 所 アークホテル岡山

(3) 平成30年度第1回岡山産業保健総合支援センター運営協議会の開催と出席依頼について

黒木理事 出席

日 時 12月6日(木) 15:30

場 所 ピュアリティまきび

(4) 玉野市歯科医師会より新年会の開催と臨席依頼について

酒井会長、藤井副会長 出席

日 時 平成31年1月19日(土) 19:00

場 所 ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル

(5) 岡山市立市民病院より「もも脳ネット県民フォーラム」開催に伴う後援依頼について

承認

日 時 平成31年1月27日(日) 14:00

場 所 岡山市立市民病院

- (6) 岡山県地域包括ケアシステム学会より平成30年度第3回理事会の開催と出席依頼について

横見理事 出席

日 時 平成31年1月31日(木) 19:00

場 所 川崎リハビリテーション学院

- (7) 岡山県医師会より「女性の健康週間 県民公開講座」の開催に伴う後援依頼について

承認

日 時 平成31年3月10日(日) 13:30

場 所 岡山県医師会館 三木記念ホール

- (8) 日本老年歯科医学会より「介護施設等における口腔の健康管理に関する実施状況の把握及び協力歯科医療機関等の役割に関する調査研究事業」への協力依頼について)

〔検討事項〕

- (1) 本会・関連団体役員懇談会案内及び各種忘年会出席者について

5. 閉 会 (北山理事)

今日の視点 (横見 由貴夫)

11月4日に開催された「在宅医療推進フォーラム」において、公衆衛生部 角谷真一委員長がシンポジストとして発表されました。ケアマネ協会からは内藤さやか理事が「ケアマネジャーの立場から」という演題で発表されましたが、その中で、在宅医療を支えるには「主治医をはじめ歯科医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士等多くの医療者の支援が必須である」と話されました。また、ケアマネ協会と協議を重ねて作成した「歯科・口腔に関するチェック、連携シート」についても紹介されました。これは、4月からの介護保険の改定に伴うケアマネと医療機関との平時からの連携促進に則って作成されたもので、「ケアマネが把握した利用者の口腔に関する問題を、主治医に情報伝達することを義務づける」のを目的にしています。歯や口腔に関する項目が簡単にチェックできるようになっておりますので、機会がありましたらケアマネとの連携にお役立ていただければ幸いです。

平成30年度 第63回
平成30年11月15日(木)
18:21~19:50

1. 会長挨拶

来年の参議院議員選挙候補である高橋しんご氏が自民党の公認を得られました。職域代表ではありませんが、ほとんど全国規模での推薦となりそうですので、歯科界のためにもできることはやっていきたいと思っています。

新会館建設についても順調に進んでおります。会務にもやや支障がでてくると思いますが、よろしくをお願いします。

2. 報 告

各部委員会 4件
本会関連の研修会・会議等 11件
事務局 1件
その他 3件

3. 行事予定

本会行事 44件
連盟行事 16件
学 院 9件
国保組合 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県体育協会 平成30年度競技間交流事業

の開催と出席依頼について

日 時 12月1日(土) 9:30

2日(日) 8:30

場 所 玉野スポーツセンター

- (2) 平成30年度「九州」「中国・四国」地区歯科
医師会役員連絡協議会協議題について

日 時 12月8日(土) 14:30

場 所 J R ホテルクレメント高松

協議題 2題

- (3) 都窪歯科医師会より忘年会の開催と臨席依頼
について

三役 出席

日 時 12月22日(土) 19:00

場 所 まつのき亭

- (4) 岡山県医師会より平成31年新年祝賀会の開催
と臨席依頼について

黒住副会長 出席

日 時 平成31年1月19日(土) 17:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (5) 平成30年度岡山県8020推進事業評価会議の開
催と出席依頼について

黒住副会長, 横見理事 出席

日 時 平成31年2月7日(木) 14:00

場 所 ピュアリティまきび

〔検討事項〕

- (1) 秋田県歯科医師会より「秋歯会報」の発送停
止の確認について

5. 閉 会 (藤井副会長)

今日の視点 (南 哲之介)

「中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議」が開催された。岡山県におけるHIV感染者、AIDS患者は、累計でそれぞれ159人、83人の計242人となっており増加傾向にある。また推計値では県内に600人とされているが、AIDS治療拠点病院と歯科医療機関の連携体制がなく、多くの患者、感染者がその旨を告知することなく歯科医療機関を受診している。HIVウィルスの感染力は弱く、また、紹介される感染者はコントロールがなされており、肝炎患者に対する対応ができれば問題はない。しかし、受け入れ医療機関に対する風評被害の懸念等多くの問題がある。日本歯科医師会からも対応を求められており、議論が必要である。

平成30年度 第64回
平成30年11月22日(木)
18:30~19:30

1. 会長挨拶

各種メディアで取り上げられているいろいろな争いの事例の根底には、個人の価値観の違いがあると思います。百歩譲って理解できても、納得が得られないままでは、方向性を同じくしてもその

プロセスに歪みが生じてしまいます。組織においては、そのようなことを踏まえ、しっかりと協議を重ね、統一性を図ることが非常に大切だと考えます。

本会においても一大プロジェクトが進行中です。県歯一体となり、立派に成就させたいと思います。

2. 報 告

各部委員会 1件

本会関連の研修会・会議等 6件

学 院 1件

事務局 1件

その他 2件

3. 行事予定

本会行事 41件

連盟行事 12件

学 院 8件

国保組合 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 津山歯科医師会より新年互礼会の開催と臨席依頼について

理事, 監事 出席

日時 平成31年1月10日(木) 19:00

場所 津山鶴山ホテル

- (2) 井原歯科医師会より臨時総会及び懇親会の開催と会長臨席依頼について

酒井会長 出席

日 時 平成31年2月1日(金) 19:00

場 所 於 亀

- (3) 2019年度岡山大学歯学部臨床教授等の推薦依頼について

田頭理事 留任

- (4) 平成30年度 岡山県介護保険関連団体協議会会費納入依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 本会入会申込みについて

承認

正会員 ^{や お} 矢尾 ^{なおあき} 直明 (都窪歯科医師会)

5. 閉 会 (黒住副会長)

今日の視点 (東原慶和)

アスリート・サポートセンターからIPU・環太平洋大学で開催したセミナーに関する報告をしました。平日にもかかわらず休診してまで講師を担当してくださった先生方への感謝と、各先生が独自に作られたクオリティーの高い資料への敬意を報告しながら、IPUの充実した設備と受講された学生の熱心さの下、この事業がもたらす多くの可能性を感じました。

平成30年度 第65回
平成30年11月29日(木)
18:25~19:29

1. 会長挨拶

今年も早いものであと1か月となってしまいました。今、強行的に進められている外国人労働者の受け入れを拡大する入管法改正案ですが、我々歯科業界においても問題が生じる恐れもあり、危惧しています。この先20年程では大きな変化はな

いかかもしれませんが、50年先には日本も多国籍社会となっていることでしょう。未来に対して、その過程は重要で、慎重な審議が必要だと感じています。

2. 報 告

各部委員会 3件

本会関連の研修会・会議等 5件

連 盟 4件

学 院 1件

事務局 1件

その他 2件

3. 行事予定

本会行事 41件

連盟行事 11件

学 院 9件

国保組合 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 第54回献血運動推進全国大会実行委員会第4回幹事会の開催と出席依頼について

事務局長 出席

日 時 12月21日(金) 14:00

場 所 日本赤十字社岡山県支部

- (2) 石井まさひろ新年祝賀会の開催と出席依頼について

連盟対応

日 時 平成31年1月5日(土) 11:00

場 所 岡山プラザホテル

〔検討事項〕

- (1) 岡山県より「災害時における歯科医療救護活動に関する協定に基づく歯科医療救護班の派遣要請」について

対応

- (2) 年末会員配布物について

- (3) IPU・環太平洋大学との教育・研究に関する連携協定について

- (4) 学院仮設校舎会議室使用申込みについて

承認

日 時 平成31年3月10日(日)

10:00～18:00

場 所 2階 第2講義室

目 的 岡山市歯科医師会会長予備選挙投票会場

主 催 岡山市歯科医師会

5. 閉 会 (西田常務理事)

今日の視点 (西田宣可)

今年も残す所1か月となりました。振り返って感じることは、天災・地災の多い年でした。人間だけが神を持っており、祈るしかないのかなとの思いであります。日本政策投資銀行によると、6月以降の4件の自然災害の損失は1兆1,500億円の試算でありました。少しずつではありますが、被災会員診療所の再開が進んでおります。しかし、町自体は明かりを失い寂しいようで、すぎるべき光が薄明りのように感じております。

今月20日に県歯連盟臨時評議委員会に於いて、次期参議院選挙全国比例で45都道府県の推薦を得た兵庫県議で歯科医師の「高橋しんご」氏を支援することとなりました。今回の短期間で6年ぶりの本格選挙は非常に辛く、厳しい選挙であると感じております。歯科界の現状を改善できる期待と余地を感じる「高橋しんご」氏の会員への周知が不可欠であります。体が疲れる内は半人前。本当に疲れなければいけないのは頭と心である。本会及び連盟役員はこの選挙に全力で取り組む所存です。ご理解とご支援をお願い申し上げます。

西日本豪雨災害義援金寄託 報告

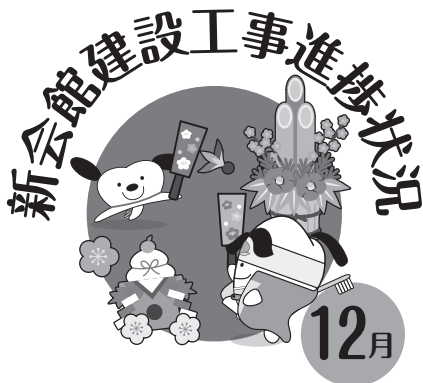
会員診療所に設置している募金箱に集まった義援金175万5,898円を、11月29日(木)に岡山県歯科医師会酒井会長，大嶋専務理事，倉敷歯科医師会小見山会長，青木専務理事が倉敷市役所に一般義援金として寄託し，また岡山県歯科医師会からの義援金200万円も合わせて寄託しました。

先生方のご協力に対し，厚く御礼申し上げます。

今後も支援を続けて参りますので，引き続きご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



生水哲男倉敷市副市長に目録を贈呈（倉敷市役所にて）



▶見馴れた会館も今や全体がスッポリとシートで覆われ，中では長年耐えてきたコンクリートの床や柱がその重責を

終えるかの如く碎かれ，4トントラックに次々と運ばれていく。年末年始はご近所に迷惑をかけることのないように工事は一休みだが，来年の3月まで解体工事は続く。斜め向かいのRSK新社屋の工事と相まって石関町の文化カルチャーゾーンは建築ラッシュとなっている。





県歯報告

「新会館1階 エントランス」デザイン募集

この度、再来年3月完成予定の新会館1階 エントランス デザインを会員の先生方から募集いたしますので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

オリジナルはもちろん、美術館やホテルなど特に印象に残ったエントランスイメージでも構いません。

カラーのイメージ画像（仮）と図面の資料を付録として入れておりますので、ご参考の上、県歯事務局までご応募ください。

多くの先生方のご意見とイメージを基に、最終デザインを1月末に決定する予定です。県歯会員すべてが誇れるすばらしい会館にしたいと思いますので、多数のご応募お待ちしております。

- （募集内容）** ・デザイン画または雑誌の切り抜きや写真など
・コンセプトもしくはテーマがあれば簡単に添えてください

（締 切） 平成31年1月20日（少し延長しました）

（応募方法） メールまたは郵送にて県歯事務局まで
〒700-0813 岡山市北区石関町4-2
TEL (086) 224-1255
FAX (086) 224-8561
E-meil:okakenshi@oda8020.or.jp

平成30年度「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会が開催



平成30年度「中国・四国」「九州」地区歯科医師会役員連絡協議会が12月8日(土)、当番県の香川県歯のお世話により高松市内のホテルで開催されました。協議会は香川県歯会長の冒頭の挨拶に始まり、来賓では堀日歯会長より8020 三十周年記念事業の一環として取り組んでいた映画「笑顔の向こうに」がモナコ国際映画祭にてグランプリを受賞したとの報告がありました。次いで高橋日歯連盟会長より

歯科界を取り巻く現況、特に個人診療所における事業継承に関わる相続税・贈与税の廃止等についての情報などのお話がありました。議長に豊嶋香川県歯会長を、副議長に次回当番県の大分県歯より長尾県歯会長を選出し協議が始まりました。

協議題1

歯科衛生士養成学校における男子学生の在籍状況と受け入れ体制について（熊本県）

協議題2

講演会研修会等の相互乗り入れ体制とサテライト中継について（香川県）

参加したすべての県歯がそれぞれの回答、意見交換を行い会務の参考とすることも出来ましたが、今後とも形骸的な協議会とならないように本会の意義を改めて見つめ直すことも必要かと思う協議会でした。次年度の開催は大分県歯の当番により大分市で行われることを確認して、協議会は閉会となりました。

(副会長 黒住正三)



健康に感謝

津山歯科医師会 石戸 和美 (84歳)



あけましておめでとうございます。

歯科医師会から封書をいただき、何かと開いてみると、亥生れの先生に執筆お願いとのことで、私の年がきたなと気が付きました。人生わずか50年と言っていた時代、現在両親の年令も越えて仕事、妻、母親、女性として84才まで元気でここまで健康でおられたこと、丈夫な身体に生んで下さった両親に有難うと言わなくてはなりません。いつのまにか7回の亥を迎えるとは夢にも思っておりませんでした。いろいろ苦しい事、楽しい事もありましたが、元気でここまで生きてたことに感謝。毎日一日無事に仕事が終わった時、今日も一日ありがとうございましたと感謝の気持ちを忘れずに過ごしております。残り少ない時間を大切に主人と仲良く思い残すことなく過ごしていこうと思っています。現在悪いことばかりして皆に嫌われ者の亥、こんな亥にならず「いい亥だったね」と言われる亥になりたいと思います。あと何年生きるかわかりませんが、自分自身の終期を計画して、悔いのない人生を過ごしたいと思っています。最後に先生方のご健康とご活躍をお祈りします。

ペダルを回し続けて

岡山市歯科医師会 徳田 信春 (72歳)



古希を契機に廃院し、知人の好意で医院を少し手伝いながら治療中の患者の継続とメンテナンスを行っています。現在は、十数年前に偶然手に入れたロードバイクが生活の一部になっています。それまでは、趣味で休日毎にカメラ持参で車を走らせ、シャッターを切っていました。「岡歯会報」の表紙にも何度か採用して頂きました。還暦を前に乗り始めたロードバイクの魅力に取りつかれ、一日中ペダルを回し続け、100km, 200km, 300kmと走ることも稀ではありません。一日中硬いサドルに座って、尻が痛くないのだろうか心配する向きも有りますが、手、足、尻

と体重を分散してペダリングをすることにより、思った程ダメージはありません。全身を自然に晒し走ることにより、季節の移り変わりを五感で感じることはストレス解消、明日への活力ともなり、車にはない魅力です。岡山にはサイクリングロードが何ヵ所かあります。一度ママチャリでもいいですから、サイクリングしてみても？ペダルを回して自然を感じて走る、それで充分です。これからもペダルを回し続け、また12年後に報告できれば…。

新年の抱負

玉野市歯科医師会 中村 睦夫（72歳）



「年男 新年の抱負」の執筆依頼を受け、今年は6回目の年男を迎えるのだと改めて感じているところです。そして、今日まで少々回り道をして歯科大学に入学し、30歳で歯科医師になり、微力ながら国民の健康な生活を確保するとともに、口腔保健活動に貢献すべき日々を送れたことに感謝の毎日であります。また、大学同窓会の役員を長きに亘り務めさせていただき、現在は本部同窓会会長として全国各地を回りながら、同窓会の目的達成のために頑張ることができることに改めて感謝をしているところです。

新年の抱負は、同窓会の発展と運命共同体である母校の発展に尽力することが私の使命であります。それは、会員に最大限のサービスを提供し、母校との連携を強化し、既に始まっている日本の大学2018問題にしっかりと対処していくことです。

団塊世代として

津山歯科医師会 村上 昌之（72歳）



もう6回目の年男である。我々は「団塊世代」と呼ばれ、まだ高度成長期の昭和47年に大学を卒業し、補綴学の咬合論がさかんに論議され、診療の現場ではむし歯の洪水で、まず抜歯、その後保存や補綴への移行治療が主流で、現在のように予防という概念は、ほとんどなかった。あれから40数年経過し、自分自身がこれからの超高齢社会において元凶となっていくのが現実となってきた。

最近世界では、アメリカのトランプ大統領を筆頭に極右政治家が台頭してきた（日本でもその傾向か？）。これは、しいては世の中に「寛容さ」がなくなっていく前兆であろう。この流れの中で私自身は、他の人になるべく迷惑をかけないで終活をしていく必要があるのだと思う。しかし、仕事の上では、もう少し現役を続けられたらと思っている（身体的な衰えはあるものの）。ただ、まだどのような形で仕事をリタイアするかは、はっきりと見えていないのが現実である。



還暦を迎えて

岡山市歯科医師会 内田 欣臣 (60 歳)



還暦を迎え、還暦同窓会ラッシュである。小学校、中学校の同窓会には、この三月で定年退職を迎える者、55歳で定年退職後、関連会社に再就職し給料が半減した者、早期退職を希望し、退職金を上乘せしてもらった者などいろいろいる。一方、欠席者の中には、すでに亡くなった者や闘病中の者、経済的に苦勞している者もいるらしい。「同窓会に参加できる者は、それなりに健康で幸せな暮らしをしているものだ」と聞いたことがあるが、納得がいく。ところで、人生の半分を開業医として過ごしてきた自分はどうだったのか考える。歯科医師過剰時代に突入した頃を開業し、開業の翌年にはバブルが崩壊し不況に、その後患者一部負担金の増加、さらに最近では感染予防対策強化など歯科医を取り巻く環境は厳しくなる一方である。ただ、これまで大過なく過ごせ、上司の顔色を伺うこともなく、パワハラもない仕事という点ではよかったのだろう。あと何年仕事ができるかはわからないが、数年後に開かれる同窓会に元気で参加できるよう頑張ろうと思いながら、今日も滅菌したてのハンドピースを握っている（アッチチー）。

新年の抱負

御津歯科医師会 大谷 範子 (60 歳)

明けましておめでとうございます。

原稿依頼の封書をいただいた時、最近では文章をあまり書いたこともなくお断りしたかったのですが、この場をお借りして一言お礼を申し上げたくお受けしました。

昨年は自然災害が比較的少ないといわれた岡山県が豪雨災害にみまわれました。私共も浸水し、数日間休診を余儀なくされました。災害直後に岡山県歯科医師会ならびに同窓会の先生方から被害状況のお尋ね、またお見舞いのお電話をいただきました。このような事態が起こるとはどなたも予想してなかったと思います。それにもかかわらず迅速に支援活動を行なっておられるのがよくわかりました。その後も色々とお気にかけて頂き、非常にありがたく心強かったです。本当に有難うございました。

今日ある大切なものが明日も必ずあるわけではない。日常に慣れ過ぎず、日々の何気ない出来事にも喜びや楽しさを感じていきたい。これが私の今年の目標です。

今年もどうぞよろしくお願いします。



私の人生

児島歯科医師会 大上 宏己（60歳）



平成31年、私は還暦を迎えます。この原稿依頼によってこれまでの人生を振り返るきっかけを与えてくださった県歯広報部の先生方に感謝いたします。

私が生まれた昭和34年は戦後3番目の景気拡大局面である岩戸景気に沸き、当時の皇太子明仁殿下（現平成天皇）と正田美智子さん（現皇后）のご成婚式があり、テレビの売れ行きが急増していたそうです。少年期を倉敷の田舎で過ごし、歯科医師となり、昭和63年の瀬戸大橋開通とともに開業、そして結婚し、診療と子育てに奮闘してきました。

平成になって母、父が相次いで他界し、気弱になることもありましたが、子どもの成長に家内ともども一喜一憂させられ、また歯科医師会の先生方からは様々なご指導ご鞭撻をいただきながら、ここまで何とかやってこれたのかなあと心より感謝しております。

40代の頃より毎年人間ドックを受けていますが、数年前より要精密検査という結果が出始め、いくつかの臓器の不調のため月数回の通院治療（主に内服）を余儀なくされています。最初は自分の不摂生さを悔いていたこともありましたが、最近はそれも含めて「これが私の人生なのかなあ」と少し開き直っています。

近年の日本社会の様々な変動に呑み込まれ歯科界も安閑とはしておれず、経営面などに厳しさを増してきました。老後の生活設計や終活を考えた時に、「何歳まで仕事を続けられるのだろうか？それまで今の診療体制を維持できるのか？」などと不安な気持ちに苛まれてきます。

現在そんな悩みを一時的にでも忘れさせてくれているのが、テニスと俳句です。テニスは週1回程度、仲間たちとダブルスゲームを楽しみ心地よい汗をかいています。俳句は「山茶花」という関西の俳句結社の同人となり投句や句会に参加して、普段あまり使っていないであろう部分の脳を活性化させ知的好奇心を味わっています。

今年もこの二つの趣味に癒されつつ、時代の流れに逆らわないように考慮しながら毎日の診療を頑張っていこうと思っています。日頃お世話になっております先生方には、改めましてこれからもどうぞよろしくお願い申し上げます。



今の想い

御津歯科医師会 中川 清志 (60 歳)



早いもので、開業してから32回目の正月を迎えました。

長い月日の経過とともに患者さんとの距離も近くなり、当然色々な相談、愚痴を受けるようになっていく今日この頃です。その中でも年末に奥様を失われた方の言葉に、かなりのショックを覚えました。

「抗がん剤を投与したが、全く効かず体力だけが落ちた」「前泊して津山まで行ったのに、紹介状を見て1分で終わった」「転移があったら陽子線はダメだと。そんなことも主治医は知らなかったのか!」「家内を失ったのに治療代を数百万円取られたうえ駐車料金まで取られた」等々医療に対

する不信、不満をととても募らせていらっしやいました。

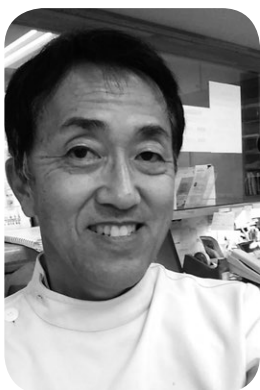
この話を聞きながら、はたして自分は同じ様な不信、不満を与えるような治療をしていないだろうか、大いに反省をしました。

患者に寄り添った治療方針を立てているのか、治療方針を理解してもらえらるまで説明しているのか、自分の治療の結果に責任と誇りを持っているのか…… etc.

超高齢社会を迎え、治療を受ける側もする側もニーズや考え方が大きく変化してきています。本当に患者さんの為の治療とは何なのか、まだまだ悩み多き日々を過ごしております。

人生驚きの連続

岡山市歯科医師会 大村 満晴 (60 歳)



明けましておめでとうございます。写メで失礼します。

昨年の豪雨災害で被災された先生におかれましては本当にご苦労された事と、お見舞い申し上げます。その後お会いした先生方は皆さん上を向いておられ、その前向きな姿に感動と力を戴きました。お互い頑張りましょう。

さて、還暦を迎えて今までと何が違うのかを考えました。まず、夕刻になると目が霞んで疲れます。こんな状態では患者さんも迷惑だろうと考え、受付終了時間を午後6時から5時半にしました。これで会社帰りに予約もなく滑り込んでくる人はいなくなると予想していたところ、なぜか平日の日中に予約をちゃんととって来られます。びっくりです。来れたんじゃん。次に長年テニスを頑張ってきましたが、サーブが蚊のとまるような力のないボールしか打てなくなりました。そのせいか相手のリターンが驚くほど速い。びっくりです。親睦テニス全開。さらに、バイクを買いました。ホンダCB400SBです。高校の時憧れた「あの赤いヤツ」です。「よぉ〜し若者よ、俺の走りを見せてやる!」と思ったらサービスエリアで出会う面々は頭のはげた革ジャンぴちぴちの腹の出たおっさんばっかです。びっくりです。安全運転です。

最後に私にも孫ができました。娘の帰省の時だけのためにベビーシートを用意しなければなりません。びっくりです。トイザらスへゴー!

これから先の人生も驚きの連続でありたいものです。

いつまでも愉しく

岡山市歯科医師会 杉 容 (60歳)



ついに県歯広報部から「年女・新年の抱負」の執筆依頼が来てしまいました。5回目の年女です。

先日、高校の同窓会がありました。教員をしている数名が「校長になり、あと1年で定年だ」と、勤務医をしている友人は「あと5年務めることになった」と言っていました。60歳とは、もうそういう年なんだなあと感じた日でした。

改めて、さて私はと考えると…。「そうだ、楽しく生きていこう」と思いました（今までもそうでしたが…）。今の私から仕事を取り上げられると楽しくない。数年前から始めたボクシングがおもしろい。主人と行く加山雄三やジュリーのコンサート、娘と行く嵐のライブも楽しい。息子の学校の話聞くのもうれしい。友人との旅行もまた楽しい。

こんな幸せをこれからもずっと続けていくにはまず健康・身体が元気でなければいけません。これを機に自身の身体をかわいがってやり、ピンピンコロリを目指して愉しく生きていきたいと思います。

30年

和気歯科医師会 武内 典之 (60歳)



あけましておめでとうございます。

光陰矢の如しと申しますが、まさにそれを実感している今日この頃です。一年が過ぎるのがなんと早いことでしょう。この前正月だった気がするのに、もう次の正月が来るとは。

目、身体の衰えは致し方ないとしても、頭まで。先日TVで日本の名所の番組を見ていた時、ここは行ったことがあるよね？と家内に聞くと、行った気がするけど、何十年も前のことだから実際に行ったのか、TVで見たのか夢なのか、自信がないと言われ、二人で納得してしまう情けなさ。い

つもテニスをしていたらボケないだろうと言い合っているのにこの有様です。

さてこの世に生を受けて60年、そのうちの半分の30年をこの和気の地で過ごしてきました。いろいろなことがありました。床上1メートルの浸水、泥棒に入られ、小火も経験しました。しかし、いつもスタッフ一同をはじめ、周りの方々に支えられ無事に過ごして行くことができました。今後もいろいろな衰えを跳ね返しつつ、診療、テニス、もろもろに精進して頑張っていきたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

還 暦

倉敷歯科医師会 橋本 真治 (60 歳)



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

とうとう私にも 5 回目の年男が廻ってきたのですね。県歯との関りで振り返ると、4 回目の時は社保に在籍していました。厚労省の平成18年改定があまりに理不尽で憤っていたのをよく覚えています。しかし数年後、東日本大震災が起こったのをきっかけに、警察歯科医会の仕事をさせていただいています。東日本の後、行政等の意識が南海トラフ地震対策に向いたのをあざ笑うように、広島豪雨、御岳山の噴火、熊本地震など想定外の災害が続きました。そして去年は、一番ないと思っていた岡山県でも豪雨災害が発生し、多くの方が犠牲になられ、誠に残念な出来事となりました。新たな時代の節目となる今年こそは平安な一年であることを祈っています。

ところで、私はこの仕事をさせていただく中で、だんだんと死生観が定まったことに感謝しています。正月から縁起でもないと思われるかもしれませんが、死は生の隣にいつも在ることで、決して忌むべきことではないと思うようになりました。新年なればこそその晴れやかな気持ちで、自分が本当は何をしたいのか、どのように生きたいのか (=死にたいのか)、ということを考えて歩む次の12年にしたいと思います。

新年の抱負

岡山市歯科医師会 佐藤 剛一 (48 歳)



新年あけましておめでとうございます。

開業してはや15年。毎日のように「バーがきつくて入らない」、「自動練和器から異音がする」、「チェアが定位置まで下がらない」など故障の報告が挙がってきます。

誕生してはや48年。毎日のように「礼服がきつくて入らない」、「肩から異音がする」、「コレステロールが正常値まで下がらない」など、こちらも故障の自覚症状が増えてきています。

当院もそろそろ修理で誤魔化すのではなく、大改装の時期が来たのかもしれません。

体のほうもそこまで不摂生な生活はしていないつもりでしたが、この機会に食生活や運動など根本的に見直そうと思います。

毎年のように気かけつつも中々改善までには至りませんが、ここに書き記すことで本年こそ有言実行にしたいと思います。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

新年の抱負

真庭歯科医師会 武藤 愛治 (48 歳)



新年あけましておめでとうございます。

気にも留めていなかった「年男」とのフレーズをいただき、改めて年齢を実感しております。50歳を目前にして最近老眼が入ってきた様子で、ピント調整に苦労している今日この頃です。

本年は元号が「平成」から新しい元号に変わる大きな節目の年となり、いろいろと変化と期待のもてる年となることを願っております。

また昨年は豪雨災害により、県内でも非常に大きな被害が発生しました。まだまだ復興の道のりは長いと思われそうですが一日も早い復興を願ってやみません。近年は毎年のように未曾有の自然災害が日本各地で発生しておりますが、「今年こそはそのような自然災害が起こらないように」と祈っております。

新年の抱負

岡山市歯科医師会 粕山 健太 (36 歳)



新年あけましておめでとうございます。

平成29年11月に岡山市北区学南町で開業した粕山健太と申します。

台風直撃、予約取得ゼロの内覧会からはや一年と少し、あっという間に2度目のお正月です。

開院当初は患者さんが全く来院されず、たまにかかる電話も時折訪れるのも業者ばかりで先行きを不安に思い暗くなりがちだったのですが、近頃は少しずつ患者さんも増えてきてほっとしています。

住宅街での開業なので、患者層の多くを地域住民の方が占めるだろうと思っていたのですが、予想に反して患者さんのほとんどが大学生で、最近は予防歯科出身なのに智歯抜歯ばかりしています。また、大学生になって生活が不規則になるのか、多発するカリエスやその痛みに耐えかねて来院するというケースが多く、治療だけでなくその後の生活習慣の改善やメンテナンスの重要性についても啓発する必要性を感じています。

私自身は今まであまり矯正治療を行う機会はなかったのですが、歯並びに対する質問も多く、ニーズにこたえるためにもこれから勉強していこうと思っています。

今年は年男という事もあり、歯科医師としてのさらなる技術の研鑽、経営者としての成長を目標にして、障害物は避けながら猪突猛進に頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

年男新年の抱負

岡山市歯科医師会 筒井 淳斗 (36 歳)



新年あけましておめでとうございます。

気が付けば今年で36才の年男。歯科医師になって10年間、好きなものを好きなだけ食べるという自堕落な生活をおくり、いつのまにやら体重は82キロまで増え、鏡に映るワガママボディはだらしく不健康そのもの。このままではまずいと一念発起してスポーツジムに通うことを決意したのは2年前のこと。それからというもの週2回1時間程度の筋トレと糖質制限をおこなってきました。

炒飯をおかずに白飯を食していた私の食生活はゆでたまご、ブロッコリー、ささみ中心の食生活に変わり、咬合器以上の重いものを持つことがなかった私の日常は自分の体重よりも重いバーベルを持ち上げる日々になりました。筋肉大国のアメリカには『大切なのはどんな車を運転しているかではない。窓の外にどれだけ太い腕を見せつけられるかだ』というマッスル用語があります。その言葉に感化され、今では筋肉を大きくしたいという願望から診療の合間をみつけてはプロテインを補給する毎日です。2019年、自分の筋肉としっかり向き合いどんな困難にも耐えうる強靱な肉体と精神を作っていきたいと思っています。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年の抱負

津山歯科医師会 西岡 良浩 (36 歳)



新年明けましておめでとうございます。

日々の寒さも厳しい季節になりました。私が父から歯科医院を継承し、まもなく6年目を迎えようとしております。最近になり、ようやく自院の診療スタイルが固まってきたなと感じるようになりました。スタッフの力に頼りっぱなしで助けられながら、早5年が経過しましたが、未熟な私を支えてくれている自院のスタッフに、日々感謝しながら診療しております。

さて、2019年は日本にとっても、天皇陛下退位、新元号制定、消費増税などで激動の一年となることが予想されますが、私の今年の抱負は対照的に些細な目標です。「歯科医は体が資本。自身が大病せず、日々支えてくれている家族とスタッフと患者さんの為に毎日普通に出勤する」。当たり前の事ですが、これを今年も遂行できるよう、大好きな酒やタバコを少しでも減らすように努力していきたいと思います。

最後に、私のような青二才を暖かく見守って下さる津山歯科医師会の諸先輩先生方にこの場をお借りして感謝申し上げます。

江原先生、石原先生、また麻雀誘って下さいね～。

Monthly Dental News Review (173)

平成30年

11月13日(火) ▶日歯の生活者調査 50代女性が最も後悔

「もっと早く歯科に行けばよかった」

「もっと早くから歯の健診や治療をしておけばよかった」と後悔している割合が最も高いのは50代女性で、歯科医院での健診・受診を先延ばしにする傾向にある「先延ばし派」は20代が最多。日本歯科医師会(堀憲郎会長)が「いい歯の日」に合わせて公表した「歯科医療に関する生活者調査」Part2によるもの。

同調査は15～79歳の男女1万人(男5055人、女4945人)を対象に4月20、21の両日に実施しており、7月に発表したPart1の内容をさらに分析した。

早く歯科に行けばよかった
と「後悔している」割合

	男性	女性
15～19歳	27.6 %	26.7 %
20～24歳	32.7 %	34.0 %
25～29歳	29.1 %	37.9 %
30～34歳	29.4 %	41.9 %
35～39歳	33.1 %	44.9 %
40～44歳	42.0 %	47.2 %
45～49歳	40.2 %	46.4 %
50～54歳	39.5 %	49.1 %
55～59歳	39.6 %	53.0 %
60～64歳	44.1 %	47.9 %
65～69歳	44.6 %	47.5 %
70～74歳	46.0 %	43.3 %
75～79歳	41.6 %	45.3 %

15日(木) ▶大森3師会 認知症早期発見で連携

歯科医院でもスクリーニングへ

東京の大森地区3師会(医師会・歯科医師会・薬剤師会)が連携して認知症早期発見プロジェクトを推進している。医師でなくても取り組み可能な、認知症スクリーニング方法「TOP-Q(トップQ)」を、かかりつけ歯科医院やかかりつけ薬局、将来的には介護・福祉施設、あらゆる公共の場に普及させ、地域一体となつて認知症の早期発見・対応を目指す。14日に東京都大田区と同医師会館で開いた報道関係者向けセミナーで発表した。

認知症の早期発見が困難となつている原因の一つに、既存の認知症発見手法では、被検者のプライドを傷つけやすく、初期検査の受診につなげづらいという側面があるという。また、検査に20～30分を要するため、他職種の診療現場で導入するにはハードルが高か

った。

トップQは、日常の自然なコミュニケーションの中で、認知症や軽度認知障害(MCI)の可能性があるかどうかを2、3分でスクリーニングする手法。手で影絵の「キツネ」と「ハト」の二つの形ができるかどうか、「50年前は何歳か」「5年後は何歳か」といった時事計算・誕生日記憶ができるかを確認し、計三つのうち二つができないと認知症の可能性があるとというもの。

16日(金) ▶扁平上皮がん 転移メカニズムを解明

北大 TRIM29が関与

北海道大学大学院医学研究科皮膚科学教室の研究グループは、TRIM29と呼ばれる分子が、皮膚や頭頸部領域に多く見られる扁平上皮がんの転移を制御するメカニズムを解明した。

(略)

研究グループは、皮膚・頭頸部扁平上皮がんでのTRIM29の発現を解析。発現の有無で扁平上皮細胞の遊走・浸潤・転移のしやすさに変化が生じるか検討した。

結果、DNAのメチル化制御によつてTRIM29の発現が抑制されていることが判明。さらにTRIM29の発現をノックダウンすると、細胞の遊走・浸潤・転移が促進され、過剰に発現させると細胞の遊走と浸潤は低下した。

また、TRIM29の結合分子を探索するため、免疫沈降法と質量分析を実施。TRIM29と細胞骨格分子の一つ「ケラチン」の結合が確認され、TRIM29発現ノックダウンや発現の低い検体ではケラチン分布に異常が認められた。

同研究成果は米国癌研究学会雑誌「Cancer Research」(米国時間11月2日)に掲載された。

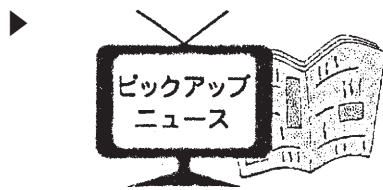
21日(水) ▶ 咽頭・口蓋扁桃の成長曲線 スキャモン曲線と違い判明 東医歯大ら「6歳からほぼ変化なし」

これまで咽頭・口蓋扁桃のサイズの成長曲線は、幼少期に大きく肥大し、成人に近づくにつれて減少していくと考えられてきたが、6〜20歳の年齢区間でほとんど増減しない可能性が示唆された。東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科咬合機能矯正学分野の小野卓史教授、石田宝義助教ら研究グループが、日本人の咽頭扁桃と口蓋扁桃のサイズの標準値を年齢区分ごとに計測したもの。

約80年前に米国のスキャモン・リチャード氏は、人体における成長曲線をリンパ型、神経型、一般型、生殖型の4種に分類し、世界中の教科書に引用されている。

研究グループは、側面頭部X線規格写真を使って成長期の咽頭扁桃、口蓋扁桃の年齢区分別標準値を測り、成長パターンを縦断的に調査。結果、咽頭扁桃、口蓋扁桃の大きさは小学校低学年ごろからほとんど変化がないことが明らかになった。

この結果により、扁桃肥大患者への新たな診断基準の構築などにつながる可能性が考えられる。



■病院や在宅で、終末期のチーム医療に歯科医師も参加。口腔ケアで尊厳を守る（中日新聞・11月21日）

29日(木) ▶ 小児歯科学会 エナメル質形成不全の分布調査

日本小児歯科学会（木本茂成理事長）は26日、富山大学との共同研究で、エナメル質形成不全の47都道府県での分布を調査したと発表。西高東低に分布することが明らかにになり、地域別では有病率の最も高い四国28・1％と最も低い東北11・7％で2・4倍の差が生じていた。

調査は同学会臨床研究推進委員会（齊藤正人委員長・北海道医療大学教授）が2015年10月から16年1月の間、全国の388歯科施設の協力を得て、7歳から9歳の健常児童4985人を対象に、学会認定小児歯科専門医による診察と、質問票にて実施。完全な情報の得られた4496人を分析した。

30日(金) ▶ 山口県周防大島町 デンタルリンスを日歯が発送

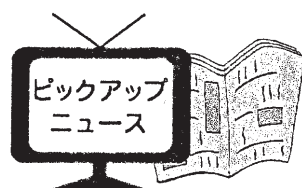
1カ月以上断水が続いている山口県の周防大島町に対して、日本歯科医師会が4300個のデンタルリンスを発送していることが分かった。11月29日の日歯会見で小山茂幸常務理事が報告した。

同町は貨物船の衝突で本州からの送水管が損傷して、1カ月以上断水が続いている。

小山常務理事は、「天災ではなく人災のため、行政の援助が得られず、1週間前くらいから救急車がたくさん来るようになったと地元の先生から聞いている」と状況を説明。山口県歯科医師会から日歯に支援要請があり、日歯は日本歯科商工協会との協定に基づいて、天災ではないものの、デンタルリンスの県歯への発送を決めたという。

27日から発送をはじめ、翌日に3分の1が到着。28日には、給水所に設けている歯科相談コーナーにデンタルリンスを置き、使い方を教えながら配布したと聞いている」と述べた。

12月4日(火) ▶



■神奈川歯科大学大学院横須賀・湘南地域災害医療歯科学研究センターと日本厚生協会が主催で、警察官が歯で身元確認の方法学ぶ（神奈川新聞・12月3日）

第15回 社会保険部検討委員会報告

平成30年11月10日(土) 16:00 ~ 19:00

1. 報 告

- (1) 10月 新入会員 2名
- (2) 社会保険部小委員会 10月6日(土) 検討委員会終了後 清水 班
- (3) 個別指導 10月11日(木) 14:00 薬業会館 1医療機関(会員)
- (4) 支払基金幹事会 10月9日(月) 14:00 酒井 会長

・平成30年7月診療分

前年同月対比 支払額 97.8% 件数 97.0%

前 月 対 比 支払額 92.6% 件数 93.6%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成30年6月診療 岡山県 1,332.3点 全国平均 1,276.0点

平成29年6月診療 岡山県 1,302.9点 全国平均 1,263.0点

前 年 同 月 対 比 岡山県 102.3% 全国平均 101.0%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成30年6月診療 岡山県 1,084.9点 全国平均 1,076.5点

平成29年6月診療 岡山県 1,071.5点 全国平均 1,078.3点

前 年 同 月 対 比 岡山県 101.3% 全国平均 99.8%

- (5) 第1回岡山県後発医薬品の安心使用のための協議会

10月17日(水) 14:00 ピュアリティまきび 石戸 理事

- (6) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

10月24日(水) 13:30 田頭 理事 歯科の新規指定医療機関なし

- (7) 中国四国厚生局岡山事務所と打合せ

11月8日(木) 17:00 第2合同庁舎 田頭 理事, 石戸 理事, 西岡 理事

- (8) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

平成30年6月診療 国保 1,334.3点 後期高齢者 1,518.9点

平成29年6月診療 国保 1,328.0点 後期高齢者 1,524.1点

前 年 同 月 対 比 国保 100.5% 後期高齢者 99.7%

- (9) 社保相談窓口報告

- (10) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 社会保険部小委員会 11月10日(土) 検討委員会終了後 清水 班
- (2) 個別指導 11月15日(木) 14:00 薬業会館 1 医療機関 (非会員)
12月6日(木) 14:00 薬業会館 1 医療機関 (会員)
- (3) 審査・検討小委員会 12月8日(土) 15:00 別館会議室
1月5日(土) 15:00 別館会議室
- (4) 第16回 検討委員会 12月8日(土) 16:00 別館会議室
第17回 検討委員会 1月5日(土) 16:00 別館会議室
- (5) 社保講習会
 - ・岡山大学歯学部同窓会岡山県支部 11月29日(木) 20:00 学院仮設校舎 田中 検討委員
 - ・大阪歯科大学岡山県同窓会 12月1日(土) 15:00 ホテルグランヴィア岡山 大塚 検討委員
- (6) 指定更新・新規指定集団指導 12月13日(木) おかやま西川原プラザ 田頭 理事, 石戸 理事
- (7) 保険指導医事務打合せ (厚生局) 12月13日(木) おかやま西川原プラザ
田頭 理事, 石戸 理事, 保険指導医10名
- (8) 平成30年度岡山県医療費適正化推進協議会 12月20日(木) 16:00 メルパルク岡山 田頭 理事

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「そこが知りたいQ & A」について
- (3) 冊子作成について
 - ・ 歯科訪問診療と介護保険 30年度版
 - ・ 社会保険診療指導必携
 - ・ レセプトの取下げ請求と再審査請求
- (4) そ の 他

～検討委員の独り言～

今期、初めて検討委員となり、もう一年半が過ぎました。いろいろ大変な事もありましたが、振り返ればあっという間の期間でした。

今回は社会保険と介護保険の同時改定の年でした。現在、歯科訪問診療と介護保険（黄色本）の改訂作業を行っております。この独り言が掲載される頃には、会員の皆様のお手元に届いているのではないかと思います。

訪問診療には欠かせない一冊になるようにみんなで力を合わせ、一生懸命作業しております。ですので、先生方のお手元に届きましたら、診療室の一番目立つところに置いてご活用ください

(倉敷歯科医師会 検討委員 佐伯正則)

岡山救急医療研究会平成30年度総会・第20回学術集会 報告

平成30年11月10日(土)、岡山市立市民病院にて岡山救急医療研究会の総会および学術集会が行われました。

岡山救急医療研究会は日本臨床救急医学会の地方会をイメージして、また、医師とそれ以外の医療関係者が対等である会として、岡山県や消防関係者の理解と了解を得て平成11年に設立されたものです。岡山県内の救急に携わる医師、看護師、救急隊員のほか薬剤師、放射線技師などいろいろな方が会員になられて、オブザーバーとして県庁からも出席して情報提供や意見交換の場となっています。救急医療がどのように変化し、行政をはじめ医療関係者はどのように対応していくのかを皆で考える研究会です。ちなみに平成30年度の正会員数は101名(医師60名、看護師24名、救急隊員11名、その他6名)です。

学術集会では、今、救急隊員、救急救命士を取り巻く環境が変わってきていることを受けて、テーマは「救急救命士の教育にどう関わっていくか」です。病院前救護・医療の役割がますます重要になり、これからも救急救命士の処置範囲の拡大が見込まれていく中、一方で医療倫理の問題も生じてきています。医療機関はスキルアップを図る教育と実習の場としてのみならず、メディカルコントロールとしての指示・指導・助言・検証を通じて消防機関との関りを深めることが求められます。私たち歯科医師も地域包括ケアを担う一員として知っておき、考えるべきだと思いました。

(副委員長 岡崎 景)



美作市立江見小学校で 「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」研究発表会

江見小学校は全児童数134名の小規模校です。平成29・30年度の2年間、日本学校歯科医会より「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」の委嘱を受け、研究主題を「自ら課題を見つけ互いにに関わり合って、進んで健康づくりに取り組もうとする子の育成」とし、地域、PTA、行政、勝英歯科医師会との連携のもとに取り組みを進めました。この中では学校歯科

医の赤堀純二先生や県歯科衛生士会の歯科衛生士もたびたび学校に出向きました。そして平成30年10月31日、同校において研究発表会の運びとなりました。公開授業では学級活動で、1年生「しっかりかんで、歯っぴーになろう」、2年生「しっかり歯みがきしよう」、3年生「よくかんで食べよう」、4年生「ピカピカの歯を保つには」、5年生は体育科で「けがの防止～歯や口を守るために」、6年生は総合的な学習の時間で「自分の健康な生活を考えよう」をテーマに授業が行われ、2年生では勝英歯科医師会の難波義孝先生、4年生では勝英歯科医師会の駿河充城先生がGT(ゲストティーチャー)としてお話をされました。

その後体育館で全体会が開催され、美作市教育委員会大川泰栄教育長、岡山県歯科医師会黒住正三副会長、岡山県教育庁保健体育課奥山修司副課長が挨拶の後、江見小学校の難波淳子教諭、福田宏美教諭により2年間の研究発表が行われました。その取り組みに対し岡山県教育庁阿部さやか指導主事が指導講評をされました。その後の講演会ではモンゴル医科大学歯学部客員教授の岡崎好秀先生が「こどもの口はふしぎがいっぱい」と題し、スポーツドリンクの害についてのお話や池田動物園の動物の歯の話を



中心に大変楽しく興味をひくお話をされました。最後に河野雅彦校長が挨拶され、「この事業で実践を続ける中で、児童の気づきや習慣の向上など予想以上の成果を得た」との感想を述べられ、会を終了しました。学校の廊下や教室に歯科に関する教材、図画、製作物が展示してあり、楽しく工夫しながら2年間取り組まれた様子がうかがえました。

(委員長 柴田 宏)

歯科医療安全研修会

平成30年度歯科医療安全研修会を下記の通り開催致します。医療法により、歯科医療従事者に対する年2回程度の研修が義務づけられています。「安全・安心」の医療提供のために本研修会をご活用下さい。受講者には受講者氏名の記載された修了証を発行します。本研修会の受講医療機関名は、岡山県庁ホームページに掲載されます。

☐ 日 時 平成31年2月17日(日) 10:30～12:30

☐ 場 所 岡山市民会館（岡山市北区丸の内2-1-1）

※駐車場はありませんので、周辺駐車場をご利用下さい

☐ 演 題 「歯科における感染対策とマニュアルについて」

NPO法人 日本・アジア口腔保健支援機構 理事 島崎 豊 先生

☐ 主 催 岡 山 県・岡山県歯科医師会

☐ 共 催 岡山県歯科技工士会・岡山県歯科衛生士会

☐ 対 象 会 員・スタッフ・医療従事者

☐ 申込み 同封の申込み用紙に記入しFAXでお申し込み下さい

締切り 平成31年2月2日(土)

平成30年度 レクリエーション大会のご案内
(豪雨災害・震災復興支援チャリティー大会)

麻 雀

麻雀卓を囲んでの懇親会！豪華賞品と飲み物を用意しております。

多数のご参加をお願い申し上げます。

- 日 時 平成31年2月17日(日) ※医療安全研修会終了後となります
- 集 合 午後2時
- 場 所 てんぱいくん(岡山高島屋北側)
岡山市北区本町1-10
第6三信ビル 3階 ☆1階はおにぎり屋さん(できたておむすび米米)
TEL 086-232-5927
※お車は民営の駐車場をご利用ください
- 参 加 費 3,000円
- 申 込 申込用紙にご記入の上、2月4日(月)までにお申し込み下さい
※参加者の方には、後日詳細をご送付致します

◎今年度もチャリティー大会として、募金のご協力をお願い致します

ご不明な点は担当 小野(TEL 086-955-8148)までお問い合わせ下さい

☆☆☆ 西日本豪雨災害 ☆☆☆ 復興支援チャリティーパーティー

豪雨災害におきまして被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。
一日も早い復興を願いチャリティーパーティーを企画しました。
私達は支え合う心を忘れません。まだまだ復興はこれから！ 末永いご支援を！！

日時：平成31年3月3日（日） 12:00

場所：岡山プラザホテル

会費：大人（中学生以上）3,000円 小学生1,000円 小学生未満無料

（会費引去口座より徴収させていただきます）

参加対象：会員・会員家族・従業員・従業員家族

申込方法：同封のFAXシート 締め切り 2/16（土）

ステージショーにラーメン屋台！

射的遊びでミニオンズ GET！！

（参加者には後日詳細をお知らせいたします）



「第27回ミニラグビーフェスティバル in 美作」参加報告

平成30年11月3日(土・祝) 午前9時より、岡山県美作ラグビー・サッカー場にて「第27回ミニラグビーフェスティバル in 美作」に参加し、県歯アスリート・サポートセンター東原、北山、駿河の3名で参加チーム45団体(480名)を対象にミニラグビー選手(児童)のケガに関するデータ収集を行いました。



【アンケート結果】

45チーム中32チームより回答

339 / 480人

(1) 今までにケガをしたことがある 132 / 339人

(2) ケガをしたことがある132人中、口にケガをした

- | | |
|---------------|-----|
| A 歯が折れた | 6人 |
| B 歯が抜けた | 6人 |
| C 口の中が切れて出血した | 51人 |
| D 顎の骨折 | 0人 |

(常務理事 東原慶和)

「IPU・環太平洋大学セミナー」報告



平成30年11月16日(金)、午前8時～11時、IPU・環太平洋大学第一キャンパス(岡山市東区瀬戸町)に於いて、学生約40名を対象に「スポーツと歯科」に関するセミナーを開催しました。県歯アスリート・サポートセンターより4名が講師として参加し、東原「総論、過度のダイエットと骨粗しょう症」、北山「口腔衛生、虫歯・歯周病・顎関節症・かみ合わせ」、駿河「歯科とスポーツドリンク」、近藤「ケガの処置とマウスガード」につ

いて解説しました。セミナー終了後も講師を囲んで顎関節症やマウスガードに関する質問があり、受講者の熱心さが伝わってきました。最後にトレーニングセンターや有酸素・フリーエリアなどの校内施設を案内していただきました。

(常務理事 東原慶和)

岡山市歯科医師会

「歯ッピーフェア2018」



毎年恒例の岡山市歯科医師会「歯ッピーフェア」を平成30年11月18日(日)に、天満屋岡山店6階みどりの広場で開催いたしました。岡山県歯科衛生士会、岡山県栄養士会、岡山歯科技工専門学院に加えて、今年からは岡山県技工士会も加わり、総勢97名を動員しての開催となりました。

また、屋根はあるものの屋外での開催ですので天候・気温を心配しておりましたが、幸いにも当日は快晴で一日を通して例年より暖かく、絶え間

なく多くの方々にご来場いただきました。

各会・技工学院と合計で13のコーナーを設け、岡山市歯科医師会は「むし菌リスクチェック」「お口の細菌数チェック」「ガムでかむ力チェック」の3つのチェックコーナーと「コンピューターによるお口の健康診断」、さらには例年大好評の「歯ッピーちゃんと記念撮影」、素敵な景品が当たる「お口に関するクイズ」「アンケート」と「家族の絆プロジェクト」の8つのコーナーを担当しました。各ブースはどこも盛況で、特に3つのチェックのブースにはそれぞれ約250名の方が参加してくださいました。

今年から参加して下さった岡山県技工士会による3Dプリンターを用いた実演はインパクトが大きく、天満屋に来られた買い物客、とりわけお子様連れの目を引いていました。歯科技工士の減少が懸念される中で一般の方々に「歯科技工士」という職業を認知してもらうために、良いアピールの機会になったのではないかと思います。

(モニター 杉山真一)



倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会

平成30年度倉敷市内歯科医師会訪問歯科セミナー 報告

倉敷市内歯科医師協議会では、倉敷市よりご後援を頂き、平成30年11月25日(日)、平成最後となります第22回訪問歯科セミナーが行われましたのでご報告いたします。

初めに倉敷市内歯科医師会協議会会長 小見山 信先生のご挨拶を賜り公演が始まりました。講師には岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター 村田尚道先生をお招きして「美味しく食べる」ことの重

要性～口腔機能低下の気付き～というテーマで摂食機能障害、オーラルフレイル、口腔機能低下の診断・評価法やその対応についてご講演頂きました。

高齢化社会と言われて随分久しいですが、訪問診療でなくとも日常の診療でも口腔乾燥、義歯製作時の筋形成で指示通り舌運動や吸啜動作が出来ない方、頻繁に誤嚥される方、口呼吸できない方、MCI（軽度認知障害）や認知症発症により自発性活動性が低下し口腔清掃状態も急速に悪化していく方等を診察する機会が随分増えた印象を受けます。先の保険改定でも口腔疾患の重症化予防、口腔機能低下への対応が盛り込まれ、「地域包括ケアシステム」の中での歯科に求められる役割は益々広がってきておりますが、体幹筋肉については散歩やトレーニング等その維持に気を使っている方も多いのに対し、いつも何気なく使っている「食べる」という口腔機能が衰えることを意識しておられる方がまだ少なく、お伝えしても自己の問題としてとらえていただけないと感じております。

口腔機能低下は、全身の機能低下に発展する可能性が高く、それを早期に修正することで、その先に待ち受けている全身機能の低下への歯止めを行い、健康寿命の延伸へと繋げることが期待できると考えられますが、それをどのように評価し対応するかについて学ぶ貴重な機会となりました。ただしすでに重度となってしまった摂食嚥下障害、咀嚼機能不全を改善するには専門的で高度な知識と経験、さらには多職種連携も必要となります。地域歯科診療従事者としては摂食嚥下障害の前にあるオーラルフレイル、口腔機能低下を早期に診断し、これを未然に予防あるいは進行を食い止め維持を図ること、う蝕や歯周病進行リスクのコントロールによる歯の喪失回避、患者教育による口腔リテラシーの向上や適切な機能維持のための補綴、リハビリテーションを通じてさらに前段階でこれらを食い止め口腔機能を維持する責務を果たしていく必要があると感じました。

講演終了後、倉敷市内歯科医師会協議会副会長 大上宏己先生の閉会の挨拶にて本セミナーは終了致しました。

(モニター 中塚浩章)



都窪歯科医師会

「つくぼ・お口の健康8020フェア」 ～ 9020時代に向けて ～

平成30年11月4日(日)10時から早島町町民総合会館ゆるびの舎に於いて、平成最後の「つくぼ・お口の健康8020フェア」を主催・都窪歯科医師会、岡山県歯科医師会、共催・都窪医師会、岡山県歯科衛生士会、早島町、早島町教育委員会で開催しました。今年も早島生涯学習祭りの一環として開催し、乳幼児から高齢者まで約1,000人の皆様にご参加いただき、終日盛況な健康フェアになりました。「ぼくの夢わたしの夢」図画コンテスト優秀作品をホワイトエに展示し、お口の健康展として都窪歯科医師会のお口・歯



ならび相談、位相差顕微鏡によるお口のばい菌検査、無料歯科検診、家族の絆プロジェクト（歯の情報を記録）、歯医者さん体験コーナー、スタンプラリー、都窪医師会の健康相談と骨密度測定、歯科衛生士会の歯みがき指導、県歯学術部の救急蘇生AED体験、岡山県薬剤師会の肺年齢測定コーナー、三宅医院管理栄養士の食育相談が設定され、来場者がにぎやかに各コーナーを巡られていました。

また、会場入り口前には健康イベントとして、都窪歯科医師会の「さあ皆様でお口の体操一緒に」、岡山県歯科衛生士会の「つくつく歯ッスル〇×クイズ」、三宅医院管理栄養士の「歯にいい食べ物ののはなし」の各ステージを行い、抽選大会等もおりまぜながら来場者とのコミュニケーションを図りました。お昼の時間には、岡山県在住のシンガーソングライターが小ステージで熱唱され、多くの人が立ち止まって耳を傾けていました。さらに、メインホールでは、早島町いぐさ太鼓、図画表彰、8020・7028表彰、都窪医師会から真鍋康二医師による公開講座「幸せに長生きする生活習慣～歯科医師と医師が連携して、皆さんの健康と若さを保ちます～」、倉敷市開業の柴田宏歯科医師によるマジックショーを来場者の皆様に楽しんでいただきました。特にマジックショーでは老若男女問わず、皆様のざわめきと多くの拍手をいただいていた。



同日は秋のイベントシーズンということもあり、他でもたくさんのイベントがある中で、本フェアに多くの人たちが来場されたことは、このイベントが地域に浸透していることだと確信しました。さらに、8020・7028表彰の人数が、今年も昨年より増加していました。近年8020が

当たり前になってきたこともあり、今年から9020を新設し、12名の方が表彰されました。8020から9020へシフトしていくことは、我々の地区でも残存歯数と長寿の相関を示しているのではないかと考えます。これだけ多くの方が表彰されていることは、我々が地域に対して行ってきたことが実を結んできている現れではないかと思えます。しかし、後日会議ではこれに満足せず、マンネリ化を防ぐこと等も含めて今後のあり方、運営方針を考える時期になっているのではないかなど、さらなる向上をはかる意見が出ていました。

この健康フェアが、今後も地域の方の健康増進に寄与するように、都窪歯科医師会の総力を挙げて頑張りたいと考えています。

(モニター 峯柴淳二)

.....

「つくばお口の健康8020フェア」救急蘇生講習会報告



平成30年11月4日(日)に毎年恒例の「つくばお口の健康8020フェア」が早島町「ゆるびの舎」にて開催されました。好天にも恵まれ例年以上にフェアへの来場者がありました。市民向けの救急蘇生講習会は、健康8020フェアのプログラムとして、2008年より行っており、今回で11回目になります。

今回の講習は県歯学術部救急蘇生班から岡崎理事をはじめ3名のインストラクターのご協力をい

ただき、会場を訪れた方に随時救急蘇生について説明し、心肺蘇生、AEDの使用法、窒息の対処法など蘇生人形を使用して実習していただきました。講習会へは61名が来場されました。

健康フェアは8020を達成された高齢者の表彰や、都窪地域の小学生の図画コンクールの表彰、入選した図画の展示がメインの行事です。図画コンクールに入選した小学生の家族が多く来場されました。最初、蘇生人形を見て怖がっている子もいましたが、ご両親が一生懸命講習を受けていらっしやると子供も興味を持って人形にさわってみたりしていました。皆さん家族で和やかな中にも真剣さをもって胸骨圧迫や、AEDの操作を学んでいただきました。

健康フェア来場者は、以前のフェアでの講習や他の救急蘇生の講習を受けた経験があり、今回の受講を見送った方も多く、今回フェアが盛況であったにもかかわらず、受講者がやや少なかったように思われます。

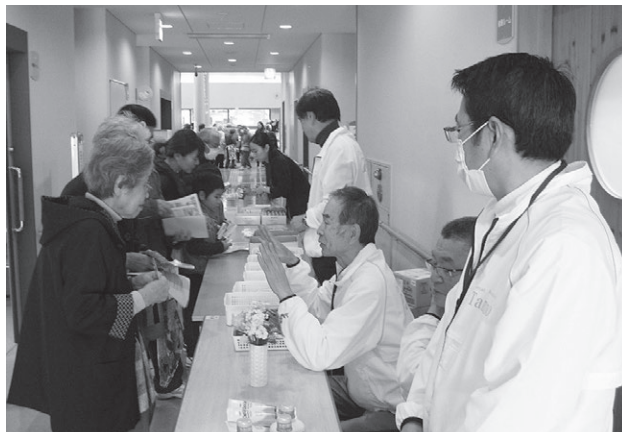
AEDは、公共施設、学校、医療施設のほかに民間の施設にも多く設置されており、その数は年々増加しています。一般の市民によるAEDを含めた救命処置実施率は向上しているようですが、さらに救命処置を広く普及させる必要があります。ためらわず適切な救命処置ができるには、繰り返し練習することが必要です。一人でも多くの方を救命出来るよう講習会を続けて行きたいと思えます。

(モニター 小若純久)

玉野市歯科医師会

平成30年度ランチプロジェクト報告

平成30年11月25日(日)、玉野市のすこやかセンターにおいて、玉野市健康増進課が主催する「第12回元気が一番！まつり」が開催されました。玉野市歯科医師会会員21名は、岡山県歯科医師会との共催事業「ランチプロジェクト」としてこの行事に参加し、ブースを設けました。吉川歯科商店様とグラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパンの松本唯様にもご協力を頂きました。



当日は天気も良く、午前10時の開始と同時に地域の方々約3,400人が来場されました。玉野市歯科医師会のブースでは例年通り「お口と歯の健診」、「歯ならび相談」、「フッ素塗布」、「お口の機能測定」、「歯科用品展示」、「家族の絆プロジェクト」、「岡山大学病院口腔外科医による口腔癌健診」といった多彩なコーナーを設けましたが、近年にない盛況となり、各コーナーで順番待ちの列が出来るほどでした。「家族の絆プロジェクト」では約70人以上が登録され、子ども達には岡山県歯科医師会のキャラクター「もも丸」との記念写真撮影が大人気でした。さらに会場の一角には、事前に玉野市内の小学生から募集していた歯科保健図画ポスターを展示し、その内の優秀者34名と8020達成者7名には、午後からの表彰式にて賞状と記念品を贈呈しました。そして市民フォーラム講演で、「口から始める健康管理～長生きの秘訣は口にあった！～」というテーマで、〈あいの里クリニック・歯科〉院長の山本道代氏に講演して頂き、約140人の方々が感銘を受けて帰られました。

市民に対して口や歯の健康の重要性を啓発出来た上、玉野市歯科医師会を挙げて事に当たることで会員同士の結束がより強固になり、大変有意義な活動となりました。

(モニター 中村明博)



吉備歯科医師会

「グルメ同好会尾道編」

平成30年11月23日(祝)に毎年恒例の吉備歯科医師会グルメ同好会を開催いたしました。今回の目的地は映画の街、坂道の街、サイクリングの街で人気の高い広島県尾道市です。近年ではネコの街、食べ歩き の街としても知られています。ちょっぴり寒くなった晩秋の一日を9名の会員と3名の奥様と共に食べ歩いてきました。

総社駅9:29発の伯備線で出発し、倉敷駅で乗り換えて10:50に尾道駅に到着。当初予定していた尾道行の観光列車「ラ・マルシマナミ」号のグリーン券は発売開始僅か10秒で完売という人気ぶり！仕方なく(?)乗車した在来線の旅もなかなかのものです。ワイワイガヤガヤのうちにあっという間の到着でした。

駅前にある人気の尾道プリンの店「おやつとやまねこ」には既に行列！売り切れ御免の店なので、早速人数分だけ確保して、駅から徒歩5分の予約しておいた「保広寿司」さんに向かいました。瀬戸内の地魚を主にした鮨と魚料理の小さなお店で、尾道では有名店です。今回はご主人に無理を言って我々12名の団体を受け入れていただきました。予め予約注文しておいた特



上寿司は8貫（雲丹、生シャコ、こはだ、シラサエビ、鯛、コウイカ、煮アナゴ、ワタリガニ）！刺身盛り合わせには鯛、鯛の皮、カンパチ、蛸、イカ、サザエが山盛りです。角谷先生のご発声で早速乾杯！地元広島産の日本酒との相性も抜群で、皆さんとっても満足そうです。あっという間に完食してしまいました。店を出て酔い覚ましにと次に向かったのは尾道アイスクリームで有名な「からさわ」です。



何とか人数分の座席を確保してから海を眺めながら昔懐かしい手づくりアイスクリームに舌鼓。舌先でじんわりと溶けていくアイスクリームは格別です。

ここからは少しだけ自由行動で、尾道ラーメン組と千光寺参詣組とに分かれました。尾道の街はどこへ行っても人が多く、至る所に行列が発生しておりました。ラーメン店前にもロープウェイの前にも長蛇の列。でも何とか時間を潰して再び合

流したのが駅前の海に面した「しみず食堂」。この名物は尾道ラーメンのスープにうどんの麺を載せた中華うどん！ラーメンの麺より早くお客さんに提供できるからと考案された港町ならではのメニューで、BS日テレ「三宅裕司のふるさと探訪～こだわり田舎自慢～」でも取り上げられております。ここも店内満席でしたが、女将さんが用意してくれた特別席は店の裏に広がる芝生広場にテーブルを並べたもの。海を見ながら屋外での中華うどんも格別なもので、良き思い出となりました。

ラストスパートとして「パンのなる木」「桂馬蒲鉾商店」でお土産購入しつつ、店先で販売されている揚げたての蒲鉾を食べて、駅前の大判焼き「福福饅頭」を食べて、帰りの電車内では尾道プリンを食べて・・・と、我々が普段気にかけている血糖値やコレステロール値等を全く無視した贅沢な食べ歩きプチ旅行となりました。

最後になりましたが、皆様の中でたまには健康度外視して観光しながら食べ歩いてみたいとか、猫や御朱印集めが好きとか、未だに「時をかける少女」原田知世に想いを寄せる先生方がおられましたら、是非一度尾道を訪ねて見られてはいかがでしょうか？

(モニター 亀山達弘)

日本歯科医師会

医療事故調査制度研修会

本年度は、医療事故発生時の歯科診療所における対応について、歯科の特殊性を網羅した事例を用い、医科との適切な連携のあり方、また院内調査に対する支援と報告書の作成など、全国の歯科医療機関に関わる医療関係者の人材育成を図ることを目的とした研修を実施いたします。

開催日時	2月16日(土) 午前10時30分～午後4時30分
会場	日本歯科医師会館 1階大会議室
対象者	歯科医師、歯科衛生士等、歯科にかかる医療安全及び医療事故調査等支援に関する業務に携わる者またその予定者、医師、看護師
定員	100名
参加費	1,500円(当日受付でお支払いください)
締切り日	1月31日(木)(尚、定員に達した時点で締切りとする)
申込み	申込書は直接日歯宛にFAXにてお申込みください(先着順)

* 申込用紙、日程等の詳細は県歯にお問合せください。

「岡山女性歯科医の会」で元気に

新年明けましておめでとうございます。今年も「岡山女性歯科医の会」を宜しく願いいたします。

私が会に出席したのは平成23年10月23日の婦人歯科医会の総会からです。子供3人も独り立ちし、仕事、家事に少し時間の余裕ができたので出席させて頂きました。会合の内容は「年々参加者も減り、活動も少なくなったので、会を閉じてはどうか」という話し合いでした。ところが、酒井昭則会長より「婦人歯科医会の60年の歴史を閉じるのはもったいない。女性会員も100名を超える中、県歯の中に入って活動を続けては」と言うお話がありました。それに同意致しまして、婦人歯科医会の60周年の記念式典と併せて、岡山女性歯科医の会を新たに発足することになりました。

私も実際のところ、これは大変な時に会に出席したと思いました。「でも、流れでやるしかない」と思い、矢吹会長、他の理事の先生方の足をひっぱらない様にと準備をしました。平成24年10月7日、ホテルグランヴィア岡山に於いて婦人歯科医会の60周年記念式典と岡山女性歯科医の会の発会式が盛大に行われました。その後、女性歯科医の先生方の親睦、先生方に役に立つ勉強会、先生方が楽しめる会を目標として、いろいろな企画を致しました。女性のための社保講習会は、日頃疑問に思っていることが質問しやすい為、毎回盛会です。健康講座（子宮がんのお話、乳がんのお話）は女性スタッフの参加もあり、講演後いろいろな質問がありました。その他、メイクアップ講座、グルーデコ体験会、さとう式リンパケア、漢方のお話、ひな祭りの会が企画、開催されました。一人で診療されている先生、子育て中の先生、親を介護しながらの先生、ご夫婦で診療されている先生、それぞれのおかれた環境からいろいろな悩みをかかえて大変だと思いますが、「岡山女性歯科医の会」に参加して頂き「勉強になった」「楽しかった」「また参加したい」と言っていただけの会にしたいと思います。日々、忙しい先生方の心が少しでもリフレッシュできる会にしていきたいと思っています。

これからも、他県の女性歯科医会との交流を深め、勉強していきたいと思いますのでご指導の程宜しくお願い申し上げます。

（岡山女性歯科医の会 理事 石原 和加子）

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日 ○ 開館予定 × 閉館予定

	1日(水・祝)~3日(木)	6日(日)	13日(日)	14日(月・祝)	20日(日)	27日(日)
1月	×	×	×	×	×	×
2月	3日(日)	10日(日)	11日(月・祝)	17日(日)	24日(日)	
	×	×	×	×	×	

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

「平成を振り返って」

岡山市歯科医師会 森本 雄太



新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別なご高配を賜り、まことに有難く厚く御礼申し上げます。本年も宜しくお願い致します。

あと4か月ほどで、平成が終わります。私は現在36歳ですので、平成を迎えた時まだ幼かったのですが、居間にあったブラウン管のテレビで、小渕恵三官房長官が「平成」と書かれた額を掲げられたのを記憶しております。

平成を振り返ってみると、良いことも悪いこともさまざまなことが思い出されますが、海外での日本人のスポーツでの活躍や飛躍はとても誇らしいものがあったように感じます。昨年も大谷翔平選手がメジャーリーグで新人王を獲得したり、羽生結弦選手がフィギュアスケートで史上初の五輪二連覇を果たしたりと、多くの日本人アスリートが海外で活躍しました。2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが、多くの日本人アスリートが私たちに感動を与えてくれることと思います。開催期間中は診療中も待合室にあるテレビが気になってしまいそうです。

また、あまり思い出したくない様々な事件や災害もありました。昨年は大きな事件が終焉を迎えましたが、それ以外にも痛ましい事件は多く、阪神・淡路大震災、東日本大震災など、多くの命が奪われる災害もありました。昨年は岡山でも西日本豪雨災害があり、多くの方々が被災されました。私の医院も7月7日に浸水し、休診することになりました。幸い機械等、無事であったため、休診は1日で済みましたが、いつもとは違う医院の光景を目の当たりにすると、一瞬頭が真っ白になりました。次の日が日曜日でしたので家族総出で片づけをし、月曜日の朝、診療ができることを確認するまで、生きた心地はしませんでした。岡山という土地柄、天災とは縁がないと心のどこかで思っていたのですが、いつ自分の身に降りかかるか分からないと思い直しました。

医療に関するところでは、平成元年から平成29年の間に平均寿命は男女ともに5～6歳伸びました(男75.91歳→81.09歳、女81.77歳→87.26歳)。「今後も国民の健康意識の高まりや医療技術の改善で、寿命は延びる余地がある」というのが厚労省の見解だそうです。今後もさらにご高齢の患者さんを拝診する機会は増えていきそうです。健康寿命を平均寿命にできる限り近づけられるように日々の診療に取り組んでいこうと思います。

最後になりましたが、本年も皆様が御健勝で御多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。

次回は 緑川皓明 先生（岡山市歯科医師会）をご紹介します。

新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

新人です…よろしくお願いします。

たか た けん じ
高田 健司

経歴・職歴

岡山市歯科医師会

リーフ歯科クリニック

〒700-0944 岡山市南区泉田3丁目2-15

TEL (086) 230-0648 FAX (086) 230-0659

生年月日 昭和49年1月20日 (44歳)

出身大学 徳島大学歯学部

平成13年3月 徳島大学歯学部卒業

大阪にて診療を学んだ後、岡山に戻り

きにわ歯科医院、けやき通り歯科にて勤務

現在に至る

入会日

平成30年10月1日

趣味

料理、読書

抱負

歯科医療を通じて地域に貢献したいと思っています。

今後とも、どうかご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

※こちら編集室※

杉 山 「新年号」
真一

岡山県歯科医師会員の先生方、本年もご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願いいたします。

さて、昨年の岡歯会報1月号をつい数か月前に編集したように感じていましたが、早くも今年の1月号の編集を終えました。年に2回も1月号の編集をしたような不思議な感覚です。「年を経るごとに時間の経過を早く感じるようになる」と言いますが、そのせいだけではなく、1月号が記憶に残る特別な号だからということも関係しているように思います。日歯・県歯会長の「年頭所感」や「年男・年女」は他の号には無く、これほど多くの先生方が一度に寄稿してくださるのは1月号だけです。

今年も「年男・年女」の編集をしながら、寄稿くださった先生のこれまでのご苦労やこれからの事、一年の抱負など様々な視点からの記事を読むにつけ、自分の人生を考えるきっかけになります。普段はあまり「干支ひと回り」という単位で時間を考えることはありませんが、年男・年女の先生方の記事の中の「次の12年」「12年前」という言葉に影響を受け、今年も12年前の自分を思い出し、12年後の自分に目標を立て、「頑張ろう!」「これからはこんなことにも気を配ろう!」「いろいろ挑戦してみたい!」など大いに刺激を頂きました。



訃

報



故 奥 尚也 先生

享年61才（平成30年11月29日ご逝去）

津山市南町1丁目87-3

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

11月末日現在 正会員数1,018名

◎新入会員（詳細は新入会員紹介のページへ）

高田 健司 正会員 岡山市 P15

◎死 亡

奥 尚也 正会員 津 山 P27

(P=会員名簿のページ)

1 月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割合会費（社保、国保10月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割、均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成29年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険料（2月分）

(2) 福祉共済保険料（2月分）

11月 会の動き

- | | |
|--|--|
| <p>1日 日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト協議会役員会
理事会
編集委員会（集稿）</p> <p>3日 障害児の摂食嚥下障害への対応研修会</p> <p>4日 都窪歯科医師会「つくばお口の健康8020フェア」
AEDを用いた救急蘇生講習会
岡山県歯科医師会「在宅医療推進フォーラム」</p> <p>5日 岡山県国民健康保険団体連合会理事会
岡山県警との懇談会</p> <p>7日 平成30年度岡山県四師会懇談会</p> <p>8日 理事会
編集委員会（初校）
岡山市歯科医師会と面談</p> <p>10日 岡山救急医療研究会平成30年度幹事会
社保 審査・検討小委員会
社会保険部検討委員会</p> <p>11日 「いい歯の日 県民公開講座」
平成30年度各ブロックにおけるHIV歯科医療連携協議会</p> <p>12日 支払基金幹事会
第26回岡山プライマリ・ケア学会学術大会
準備委員会
蜂谷工業（株）と打合せ
環太平洋大学セミナー打合せ</p> | <p>13日 岡山県学校保健会第3回理事会及び表彰審査会
学術部正・副委員長会</p> <p>14日 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会</p> <p>15日 理事会
編集委員会（二校）</p> <p>16日 環太平洋大学セミナー</p> <p>17日 第39回全国歯科保健大会
第6回晴れやかネット研究会
平成30年度三大学（大阪歯科大学・明海大学・朝日大学）役員懇話会</p> <p>19日 献血推進功労者表彰・感謝状等贈呈式</p> <p>20日 岡山県後期高齢者医療広域連合運営審議会</p> <p>22日 理事会
編集委員会（終校）</p> <p>26日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
蜂谷工業（株）と打合せ</p> <p>27日 厚生部文化事業部会正・副委員長会
学術部 学院仮設校舎図書整備</p> <p>28日 岡山県学校保健研修会講師打合せ会</p> <p>29日 岡山県学校保健研修会
義援金寄託（倉敷市）
理事会
岡山大学歯学部同窓会岡山県支部「社保Q&Aセミナー」</p> <p>30日 第2回スポーツ医・科学委員会</p> |
|--|--|

1月・2月 本会の予定

- | | |
|---|--|
| <p>1月4日 編集委員会（集稿）</p> <p>5日 吉備歯科医師会新年会</p> <p>10日 津山歯科医師会新年互礼会</p> <p>11日 編集委員会（初校）</p> | <p>12日 理事会</p> <p>13日 理事旅行（～14日）</p> <p>16日 医療管理部 正・副委員長会</p> <p>17日 理事会</p> |
|---|--|

編集委員会（二校）

19日 児島歯科医師会新年会
玉野市歯科医師会新年会
笠岡・小田歯科医師会臨時総会・新年会
赤磐歯科医師会新年会
岡山県医師会平成31年新年祝賀会
岡山県歯科衛生士会新年会
歯科医師認知症対応力向上研修会

20日 文化事業部会「ボウリング大会」

21日 平成30年度第28回中規模県歯科医師会
連合会

23日 学院 1月教務会議

24日 理事会
編集委員会（終校）

25日 学院 第2回学院監査・監事会

26日 平成30年度中国・四国地区歯科医師会
連合会会長・日歯代議員合同会議

29日 学院 職員会議

30日 平成30年度都道府県歯科医師会地域保
健・産業保健・介護保険担当理事連
絡協議会
学院 臨時教務会議

31日 理事会
岡山県地域包括ケアシステム学会平成
30年度第3回理事会

2月1日 井原歯科医師会臨時総会及び懇親会
平成30年度岡山県死因究明等推進協議会

2日 編集委員会（集稿）

3日 日本歯科医師会「嚥下機能評価研修会
～嚥下内視鏡検査実習～」

5日 平成30年度岡山県エイズ医療等推進協
議会

7日 理事会
編集委員会（初校）
平成30年度岡山県8020推進事業評価会
議
平成30年度第2回岡山県医療対策協議
会新たな財政支援制度検討部会

9日 平成30年度岡山県警察歯科医会研修会

13日 共済事業部会 幹事会

14日 理事会
編集委員会（二校）

16日 日本歯科医師会「医療事故調査制度研
修会」

17日 平成30年度歯科医療安全研修会

18日 共済事業部会 委員会

21日 理事会
編集委員会（終校）

28日 理事会

1月・2月 地区歯科医師会の予定

1月5日 吉 備 新年会（前田料理店）

7日 岡山市 三役会

8日 新 見 理事会

9日 玉野市 理事会
和 気 ブランチプロジェクト「平成
30年度地域保健従事者研修会」

（備前県民局東備地域事務所）

10日 津 山 定例会，新年互礼会

11日 岡山市 理事会
児 島 理事会
都 窪 理事会
17日 真 庭 例会

19日 児 島 新年会
 玉野市 臨時総会, 新年会
 瀬戸内市 新年会
 浅 口 新年会兼勉強会 (土佐屋)
 笠岡・小田 臨時総会, 新年会
 20日 倉 敷 倉敷市内5地区歯科医師会合
 同セミナー「平成30年度介護
 保険セミナー」
 21日 倉 敷 三役会
 25日 岡山市 理事会
 倉 敷 理事会
 26日 倉 敷 麻雀大会
 27日 倉 敷 障がい者歯科診療トレーニン
 グセミナー講演会
 30日 津 山 理事会
 31日 岡山市 三役会
 倉 敷 障がい者歯科診療トレーニン
 グセミナー実習

2月1日 井 原 臨時総会, 新年懇親会
 2日 児 島 学術研修会
 3日 岡山市 第214回学術臨床放談会
 (岡山県医師会館)
 7日 津 山 定例会
 8日 岡山市 理事会
 児 島 理事会
 都 窪 定例会
 12日 新 見 理事会
 13日 玉野市 理事会
 瀬戸内市 歯科医師会例会
 真 庭 理事会
 21日 勝 英 定例会
 22日 岡山市 理事会
 26日 津 山 理事会
 28日 倉 敷 臨時総会・懇親会

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部医療推進課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

平成31年度 第 1 回

事前相談に係る相談用申請書	提出期限	2月22日(金)
本申請に係る申請書	提出期限	4月26日(金)



信頼の輪を共に創造する

2019 DENTAL FAIR



おかげさまで創業100周年
1920 - 2020

第47回 2019 リンケージ藤波 デンタルフェア

～創業100周年に向けて感謝をこめたお役立ち～

と き 2019年

2月23日(土) ▶ 2月24日(日)
(15:00～20:00) (9:00～16:00)

と ころ **コンベックス岡山 (小展示場)**

岡山市北区大内田675番地 TEL (086) 292-6111

主催／(株)リンケージ藤波



【交通】 瀬戸中央道早島により車で約5分
JR山陽本線中庄駅よりバス約10分
JR岡山駅よりバス約30分

デンタルフェア特別講演

会場/コンベックス岡山 バンケットホール

2月23日(土) 15:30～17:00

「日々進化するデジタル化
の現状と展望」

講師 西村 好美 先生

2月24日(日) 10:00～11:30

「成功する院長、
しない院長」

講師 齋藤 忠 先生

2月24日(日) 13:00～14:30

「患者満足度アップ
の口腔ケア」

講師 牧江 寿子 先生

協賛メーカー

- (株)アイデンス
- (株)あかりカンパニー
- アグサジャパン(株)
- アサヒブリテック(株)
- 朝日レントゲン工業(株)
- (株)大平製作所
- (株)岡山情報処理センター
- 合同会社 オプティ
- 佐藤歯材(株)
- サンエス石膏(株)

- サンシステム(株)
- サンデンタル(株)
- 芝田薬品(株)
- (株)松風
- 昭和薬品化工(株)
- (株)スマートプラクティスジャパン
- (株)セキムラ
- 大栄歯科産業(株)
- タカラベルモント(株)
- デンツプライシロナ(株)
- (株)東京技研
- (株)トクヤマデンタル

- 内外歯材(株)
- (株)ナカニシ
- (株)ニッシン
- 日本アイ・エス・ケイ(株)
- (株)日本歯科工業社
- (株)日本歯科商社
- (株)日本トリム
- ネオ製薬工業(株)
- ネットクリエイツ(株)
- (株)ビーブランドメディコーデンタル
- フクダ電子(株)
- (株)プラトンジャパン

- (株)ブローデント
- 睦化学工業(株)
- メディア(株)
- (株)メディカルプロGRESS
- (株)モモセ歯科商会
- (株)モリタ
- YAMAKIN(株)
- 山八歯材工業(株)
- ライオン歯科材(株)
- 和田精密歯研(株)

50音順

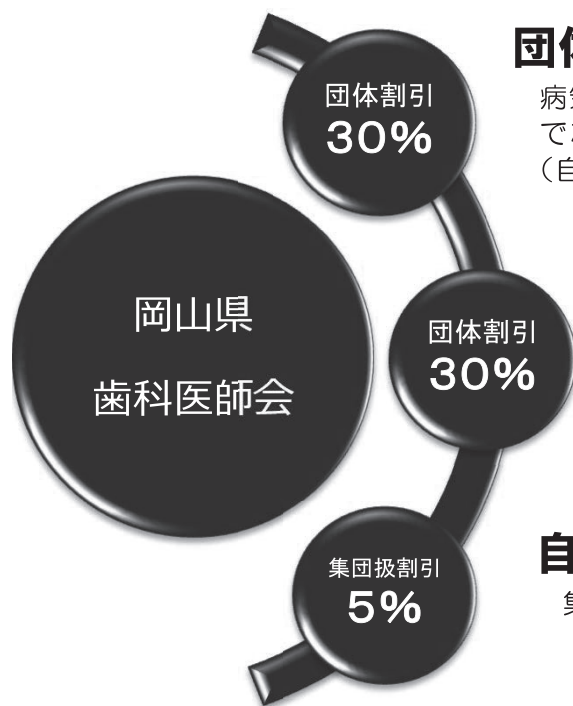
株式会社 リンケージ藤波

本社 〒710-0026 岡山県倉敷市加須山881-2 TEL(086)420-0001(代) FAX(086)428-8899
広島営業所 〒730-0047 広島県広島市中区平野町1-15 TEL(082)241-2334 FAX(082)247-2573

代表取締役 内田 典男 社員一同

損害保険・生命保険の総合コンサルタント

諸先生方に安心と信頼をお届けするために、
先生方一人ひとりにあったアドバイス・提案をさせていただきます！



団体所得補償保険

病気やケガなどで働けなくなった場合、入院中だけでなく医師の指示により仕事ができなかった期間（自宅療養も含まれます。）も補償します。

新・団体医療保険

医療保険基本特約、がん保険特約・がん診断保険金支払特約、疾病保険特約・傷害保険特約、弁護士費用総合補償特約等セット・団体総合保険

＜がん補償プラン・入院補償プラン＞
先進医療等費用補償特約もあります。

自動車保険・火災保険

集団扱一括払により、割安な保険料でご加入。
保険料については、岡山県歯科医師会の登録口座より引去りの集団扱制度をご利用いただけます。

■ 傷害保険・その他損害保険全般

■ 生命保険

・医療保険 ・がん保険 ・終身保険 ・逡増定期保険（医療法人向け） 等

※ 集団扱制度としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が引受保険会社の定める条件を満たした場合のみとなります。このご案内は概要を説明したものです。詳細については、㈱ジャパン保険岡山またはお近くの損保ジャパン日本興亜までお問い合わせください。

引受保険会社

損害保険ジャパン日本興亜(株)・損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株)

取扱代理店

株式会社ジャパン保険岡山

江見 昌造

金行 芳徳

〒700-0913 岡山県岡山市北区大供1-2-10 損保ジャパン日本興亜岡山ビル5階

TEL 086-231-2840

FAX 086-231-2890

E-MAIL office@y-oag.com

承認番号: SJNK18-09915 承認日: 2018/11/7

親しまれ愛されて

4th
Anniversary

歯科医療に夢と未来を...

レントゲン・口腔写真
i-DSビジュアルPro



治療提案・見積
i-DS自費プランナー



視診・歯周検査システム
i-DS 検査



保険証自動読取
よみとりくん



介護保険請求
介護DS



歯科統合電子カルテシステム

HiDentalSpirit[®]
XR-10i

世界のセキュアDB
HiRDB

指静脈生体認証



予約管理・ネット予約
i-DS予約
ネット予約DS



グラフ・MAP分析
分析くん



お客様の笑顔

お客様の満足が

私たちの喜び...



※iPadはApple, Inc.の商標です。※当社製品は医療機器に該当しません。※HiRDBは(株)日立製作所の登録商標です。

日立特約店

THS
TOWA HI SYSTEM CO., LTD.

東和ノイシステム株式会社

本社 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33
TEL.086-243-3003 FAX.086-243-6838
E-mail ths-info@towa-hi-sys.co.jp

東京支社 〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35
御殿山トラストタワー1F
TEL.03-5422-8033 FAX.03-5422-8034

営業サポート拠点	
広島営業所	TEL.082-502-7580
福山営業所	TEL.084-926-3118
鳥取営業所	TEL.0857-23-1468
島根営業所	TEL.0852-28-5130
山口営業所	TEL.0834-32-1848
愛媛営業所	TEL.089-932-5868
高松営業所	TEL.087-802-0577
高知営業所	TEL.088-855-7633
福岡支店	TEL.092-473-5020
北九州営業所	TEL.093-583-3758
佐賀営業所	TEL.0952-27-8111
長崎営業所	TEL.095-822-2758
熊本営業所	TEL.096-386-5546
大分営業所	TEL.097-538-8858
鹿児島営業所	TEL.099-226-1238
沖縄営業所	TEL.098-866-2426

<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

東和ハイ

検索



日/本/初
CLTパネル工法
燃えしろ設計(建物内部CLT表し)

平成31年1月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

1月号

通巻第八六四号

定価一〇〇円

編集人 黒瀬 哲也

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五番五号
一般社団法人岡山県歯科医師会(購読料は年会費に含まれる)

